



A! Music Software Guide

主に作曲用として
音楽家が手軽に利用できる
使ってよかったと思える
音楽用のアプリケーション・
ソフトウェア

概要

テキストを使った作曲用のソフトウェア
できるだけ手間をかけないで少ない
操作
文字入力
音楽作成に集中できる環境を提供します。

作曲のための道具としてWebブラウザから音楽をテキストで表現して
快適な操作で音楽が作成できるサーバーです。
少ない文字入力で音楽用のテキスト・ソース・ファイルが生成され
コンパイル、リンクを行なうことでプログラミング感覚でMIDIデータが
作成されます。

設計方針は、できるだけ作曲者の手間を省き創造力の妨げにならず
目的となる音楽作成に集中して優れた楽曲が作成できる環境を提供
すること目的にしています。

A! Music Server の特徴

- ・作曲に専念できる装置です。
- ・作曲にかかわる作業を最大限省力化します。
- ・利用開始までの手間を最大限低減します。
- ・できるだけ、
低コスト、小サイズ、小重量、小電力、
魅力あるデザイン、操作性
を良くしました。

この機器は、Raspberry Pi を使ったLINUXサーバに音楽用のコンパイラ Webサーバ、MIDI出力、ステータスを表示して楽曲作成の進行を助けるLCD、7セグの数値表示器、各種ステータスLED、電源コントロールユニットが備わっています。このため、ストレスがなく的確に優れた外部MIDI音源のコントロールが可能です。

LEDでマウスの指示を表示しますので無意識で安心感のある操作感が得られストレスなしで楽曲作成を助けます。

サーバの運用が困難なユーザの方にも手間がかからず手軽に音楽用のサーバとして利用が出来ます。

操作はパソコンのブラウザを使いますので専用ソフトウェアをインストールする手間、パソコンの負荷がありません。

A! Music Serveの機能

パソコンのブラウザで利用可能
パソコンへのソフトウェアのインストールは不要
見やすい

演奏表示(明るいLED数値表示)

サーバの状態(LCD表示)

MIDIのハードウェア出力

- ・Webサーバー
RaspberryPi 2、Pi3 / 32GBメモリ
ApacheによるWebサーバ
- ・MIDI演奏
2ポート出力(2ポートは同一データです。)
- ・サーバー・ステータス表示
LCDによりサーバの状態、ソフトウェアの実行状態表示
- ・演奏コントロール表示
演奏中のシーケンス、小節番号を7セグLEDで表示します。
マウスの実行操作をLEDで表示します。
- ・電源コントロール
サーバーの電源ON/OFFボタンと本体の電源ON/OFFスイッチがあります。
サーバー保護のため本体の電源は、サーバの電源をOFFにしてから
切る必要があるため2つのスイッチがあります。

MIDIによる作曲の利点

- (1. 手軽に音楽を演奏できます。
- (2. 演奏の確認が何度でもできます。
MIDIでの演奏は修正の繰り返しが容易な
メリットがあります。
- (3. 楽曲構成、編曲作業が簡単にできます。
- (4. 楽曲をデータとして保存ができます。

MIDIを使った作曲のメリットについて考えました

コンピュータの進歩と共に音楽の作り方も進歩してきました。
ミュージシャンのスタジオもコンピュータをメインにした環境で
楽曲の作成が行われています。
音楽は音を扱うので演奏したデータを録音して編集をして曲を完成させる
この方法は今も昔も変わりません。

音楽を作る場合、必ず作曲の作業があります。
ここでは、楽曲作成の中で主にMIDIを使った作曲について述べます。
現在の進歩したコンピュータ環境で使われるミュージック・ソフトでも
MIDIの役割は重要です。

ひらめいたメロディの保存

どうしますか？

- (1. スマホ、その他の方法でメロディを口ずさんで録音する。
- (2. 鍵盤楽器で演奏しデータを保存する。
- (3. 五線譜に手書きで記入する。

上記、(1, (2, (3でおおむね曲のメロディが出来上がります。
これから、楽曲として完成させるまでは沢山の作業があります。
そこで、メロディを忘れないうちに素早く

- (4. A! Music-Server にメロディを入れます。

メロディから楽曲作成まで

楽曲の作成

- (1. 楽器編成を決める
- (2. コード進行を作る
- (3. リズムを作る
- (4. 音のバランス、楽器の音色、配置など全体を考えて編曲をおこなう。
- (5. ボーカル(必要な場合)を加える。

上記は大変な作業になります。

これをMIDIを使った作曲ソフトを使うことで大幅に手間をはぶく事が可能になります。

音符の入力

楽器(主にキーボード)による演奏

ピアノロールによる入力

数値入力

テキスト入力

(1. 音符の入力

楽器演奏が得意な方でも毎回演奏しながら曲全体をまとめるのは大変でしょう。どうしても、音符を入力して音楽の確認をしたいと思います。

ということで、音符の入力をいかにスムーズにできるかはかなり重要になります。ほとんどの音楽ソフトは演奏したMIDIデータをリアルタイムで録音して後から編集が可能になっています。

演奏のプロフェッショナルな方はこれだけで十分な機能と思われます。

たぶん、この様なプロフェッショナルな方はプロツールズと生楽器があれば楽曲は出来てしまうのでMIDIは必要ないのかも知れません。

MIDIが必要な方は、MIDIデータによる音符の入力、編集の操作が重要になります。

音符、休符をテキストで表現

1) 音符の長さ

音符データの例

4分音符 _/

8分音符 _/)

付点16分音符 _/)).

4分休符 R

8分休符 r

付点16分休符 rr.

ゲートタイム

%XX

ノート行の例

%80 _/ 4分音符行ゲートタイムは4分音符の80%で演奏

音符、休符をテキストで表現

2) 音程 カラム位置

ノート行の* 位置は中央 C ノート番号 = 60

例、 $1 \frac{2}{5} \times 4$

ノート行は楽器の種類、音域に適した以下の種類を選択できます。

シンセ用

$S(s) : \text{Syn}$

ト音記号 $G(g) : G_{clef}$

へ音記号 B(b) : Bass

ハ音記号 A(a) : Alto

鍵盤樂器用

H(h) : High

M(m):Middle

L(I) : Low

それぞれのノート行は、*(中央C)の位置が変わります。

小節行の種類(例)

```
---Instruments---
@Inst. Comment
#sub velocity 1
-g0000001 p.v. mod cn:cdt pcg tp2_____+
{!I C Major chord ,Root+M3+P5 ,C_Ionian
%96 0 0 0 0: 0 ... 0
-g0000002 p.v. mod cn:cdt pcg tp2_____+
{!V G Major chord ,Root+M3+P5 -> VIm}
%96 0 0 0 0: 0 ... 0
-g0000003 p.v. mod cn:cdt pcg tp2_____+
```

音程 小節行とカラム位置

小節行は - ハイフンで始まります。
小節行は楽器の種類、音域に適した
種類を選択します。

例、

ト音記号 G(g) : Gclef

それぞれの小節行は、*(中央C)
の位置が変わります。

```
Mai Part - Microsoft Edge
192.168.1.132/rsid801/user/pi/abc/abc_011.html

$M:Pure_Temperament_1-8ch
$M:Pure_Temperament_9-16ch
$M:Just_Intonation
$M:Just_Intonation_1-8ch
$M:Just_Intonation_9-16ch
$M:Aravia_temperament

---Dynamic Voicing---
*+dxp 4 n = "02 1 3 0" r = "4 4 4 4" v = "5 5 5 5"
*E +clk*8
*+clk n = "0 0 0 0" r = "4 4 4 4" v = "5 5 5 5"

---Instruments---
@Inst. Comment
#sub velocity 1
-g0000001 p.v. mod cn:cdt pcg tp2_____+_____4_____5_____6_____7 velo P_Exp
{!I C Major chord ,Root+M3+P5 ,C_Ionian -> V V/II}
%96 0 0 0 0: 0 ... 0 . . . . .x2... 12.8 ....
-g0000002 p.v. mod cn:cdt pcg tp2_____+_____4_____5_____6_____7 velo P_Exp
{!V G Major chord ,Root+M3+P5 -> VIm}
%96 0 0 0 0: 0 ... 0 . . . . .2 12.8 ....
-g0000003 p.v. mod cn:cdt pcg tp2_____+_____4_____5_____6_____7 velo P_Exp
{!VIm Am minor chord ,Root+m3+P5 -> IIIm IIIm/V}
%96 0 0 0 0: 0 ... 0 . . . . .2 12.8 ....
-g0000004 p.v. mod cn:cdt pcg tp2_____+_____4_____5_____6_____7 velo P_Exp
{!IIIm Em minor chord ,Root+m3+P5 -> IV}
%96 0 0 0 0: 0 ... 0 . . . . .2 12.8 ....
-g0000005 p.v. mod cn:cdt pcg tp2_____+_____4_____5_____6_____7 velo P_Exp
{!IV F Major chord ,Root+M3+P5 ,F_Lydian}
%96 0 0 0 0: 0 ... 0 . . . . .x2... 12.8 ....
-g0000006 p.v. mod cn:cdt pcg tp2_____+_____4_____5_____6_____7 velo P_Exp
{!I C Major chord ,Root+M3+P5 ,C_Ionian -> V V/II}
%96 0 0 0 0: 0 ... 0 . . . . .x...2 12.8 ....
-g0000007 p.v. mod cn:cdt pcg tp2_____+_____4_____5_____6_____7 velo P_Exp
{!V G Major chord ,Root+M3+P5 -> VIm}
%96 0 0 0 0: 0 ... 0 . . . . .2 12.8 ....
-g0000008 p.v. mod cn:cdt pcg tp2_____+_____4_____5_____6_____7 velo P_Exp
{!I C Major chord ,Root+M3+P5 ,C_Ionian -> V V/II}
%96 0 0 0 0: 0 ... 0 . . . . .x...2 12.8 ....
==0000009 ===== $$$$$$$$
final.....final
$$$$$Gclef staff$$$$$abc_011.meg$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$T110s3-JP20150003$

file name : abc_011.html rev/011 meb/011 undo/011 save/011
```

たとえば 音符の入力(左手)

Mai Part - Microsoft Edge

192.168.1.132/rsid801/user/pi/polo/naz_018.html

```
@Inst. Comment
@Piano L
-m0000001 -1_0_1_2_*_4_5_6_7velo P_Exp
[* Fz]
%46 _/ 8 8 12.8 @_.*
[* p < _/3]
r 12.8 ...
%78 _/ [2 3 12.8 ...
+ 4 12.8 ...
+ 4 12.8 ...
+ 5 12.8 ...
%78 _/[4 6 12.8 ...
+ 6 12.8 ...
+ 7 12.8 ...
%78 [ 8 12.8 ...
-m0000002 -1_0_1_2_*_4_5_6_7velo P_Exp
+ 6 12.8 ...
%62 _/ 8 12.8 ...
r 12.8 ...
[* p]
%62 _/ 3 3 12.8 ...
r 12.8 ...
[* >]
%92 _/ 6 6 12.8 ...
-m0000003 -1_0_1_2_3_*_4_5_6_7velo P_Exp
%62 _/ 3 3 12.8 ...
r 12.8 ...
[* p < _/5]
%78 _/[4 3 12.8 ...
%78 [ 6 3 12.8 ...
%78 [ 4 12.8 ...
%78 [ 4 12.8 ...
%78 _/[4 5 12.8 ...
%78 [ 5 12.8 ...
%78 [ 5 12.8 ...
-m0000004 -1_0_1_2_*_4_5_6_7velo P_Exp
%78 _/[4 6 12.8 ...
%78 [ 6 12.8 ...
%78 [ 6 12.8 ...
%78 _/[4 7 12.8 ...
%78 [ 7 12.8 ...
%78 [ 7 12.8 ...
%78 _/[4 8 12.8 ...
%78 [ 8 12.8 ...
%78 [ 8 12.8 ...
-m0000005 -1_0_1_2_*_4_5_6_7velo P_Exp
[* sFz]
%60 _/ 8 8 8 12.8 @_.*
[* p < ]
%78 _/ [2 3 12.8 ...
```

file name : naz_018.html rev/018 meb/018 undo/018 save/018

192.168.1.132

192.168.1.132/Guide/...

3. スコアの入力「楽曲のシュミレーションを行います」([index-lesson3.html](#))

無料アカウントには、poloのディレクトリにスコアの一部のデータを用意しました。
テキストサイズの制限で全曲は入っていません。

ショパンのポロネーズ第6番「英雄」

A Monsieur Auguste Léon
POLONAISE
Maestoso
Op. 69

ショパン Polonaze OP.53

A Monsieur Angèle Len

POLONAISE

Op. 53

Maestoso

The musical score is written for piano and consists of two staves. The key signature has two flats (B-flat major). The tempo is marked 'Maestoso'. The score includes dynamic markings: *f* (forte) at the beginning, *p* (piano) for the main melody, and *p* (piano) for the accompaniment. The score is annotated with fingerings (1-5) and articulation marks (accents, slurs). A red oval highlights the first two measures of the piece.

たとえば 音符の入力(左手)

```
---Instruments---
@Inst. Comment
@Piano L
-m0000001 -1____0____1____2____*____4____5____6____7velo P_Exp
{* Fz}
%46 _/                8      8                12.8 @_.*
{* P< _/3}
r                      #                12.8 ._.
%78 _/) [2            3                12.8 ._.
+                      $                12.8 ._.
%78 [                4                12.8 ._.
+                      #                12.8 ._.
%78 _/[4            5$                12.8 ._.
%78 [                6                12.8 ._.
+                      #                12.8 ._.
%78 [                7#                12.8 ._.
%78 [                8                12.8 ._.
-m0000002 -1____0____1____2____*____4____5____6____7velo P_Exp
+                      $                12.8 ._.
%62 _/)            8                12.8 ._.
r                      12.8 ._.
{* p}
```

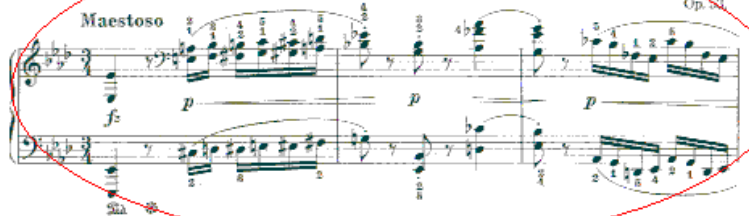
ショパンのポロネーズ第6番「英雄」

A Monsieur Auguste Léa

Maestoso

OP. 53

POLONAISE



たとえば 音符の入力(右手)

192.168.1.132

192.168.1.132/Guide/...

3. スコアの入力「楽曲のシュミレーションを行います」([index-lesson3.html](#))

無料アカウントには、poloのディレクトリにスコアの一部のデータを用意しました。
テキストサイズの制限で全曲は入っていません。

ショパンのポロネーズ第6番「英雄」

A Monsieur Angèle Lén

Maestoso

POLONAISE

Op. 53



Mai Part - Microsoft Edge

192.168.1.132/rsid801/user/pi/polo/naz_017.html

```
$M:pythagorean
$M:Werckmeister
$M:Pure_Temperament
$M:Pure_Temperament_1-8ch
$M:Pure_Temperament_9-16ch
$M:Just_Intonation
$M:Just_Intonation_1-8ch
$M:Just_Intonation_9-16ch
$M:Aravia_temperament

---Dynamic Voicing---
*+dxp 4 n = "02 1 3 0" r = "4 4 4 4" v = "5 5 5 5"
*E +clk*8
*+clk n = "0 0 0 0" r = "4 4 4 4" v = "5 5 5 5"

---Instruments---
@Inst. Comment
@Piano R
-m00000001 -1_0_1_2_*_4_5_6_7velo P_Exp
+
{* Fz}
$46 _/
{* P < _/3}
r
$78 _/ [2
$78 [
+
$78 _/ [4
$78 [
+
$78 [
+
$78 [
+
-m00000002 -1_0_1_2_*_4_5_6_7velo P_Exp
+
$62 _/
r
{* p}
$62 _/
r
{* >}
$92 _/
-m00000003 -1_0_1_2_*_4_5_6_7velo P_Exp
$62 _/
r
{* p < _/5}
$78 _/ [4
$78 [
$78 [
$78 [
$78 _/ [4
$78 [
$78 [
-m00000004 -1_0_1_2_*_4_5_6_7velo P_Exp
$78 _/ [4
$78 [
a78 r
```

file name : naz_017.html rev/017 meb/017 undo/017 save/017

たとえば 音符の入力(右手)

```
---Instruments---
@Inst. Comment
@Piano R
-m0000001 -1____0____1____2____*____4____5____6____7velo P_Exp
{* Fz}
%46 _/ 8 8 12.8 ._...
{* P < _/3}
r $ $ 12.8 ._...
%78 _/)[2 3 3 12.8 ._...
%78 [ 4 4 12.8 ._...
+ # $ 12.8 ._...
%78 _/[4 5 5 12.8 ._...
%7|8 [ 6 6 12.8 ._...
+ # # 12.8 ._...
%78 [ 7 7 12.8 ._...
+ $ $ 12.8 ._...
%78 [ 8 8 12.8 ._...
-m0000002 -1____0____1____2____*____4____5____6____7velo P_Exp
+ & & 12.8 ._...
%62 _/)[ 8 8 12.8 ._...
r 12.8 ._...
{* p}
```

A Monsieur Auguste Len

POLONAISE

Maestoso

Op. 53

The image shows a musical score for a piece titled "POLONAISE" by Frédéric Chopin, Op. 53. The tempo is marked "Maestoso". The score is for piano and features a right hand part circled in red, showing a series of chords and arpeggios. The left hand part is also visible, showing a steady bass line. The score is in 3/4 time and G major. Dynamics include *f*, *p*, and *p*.

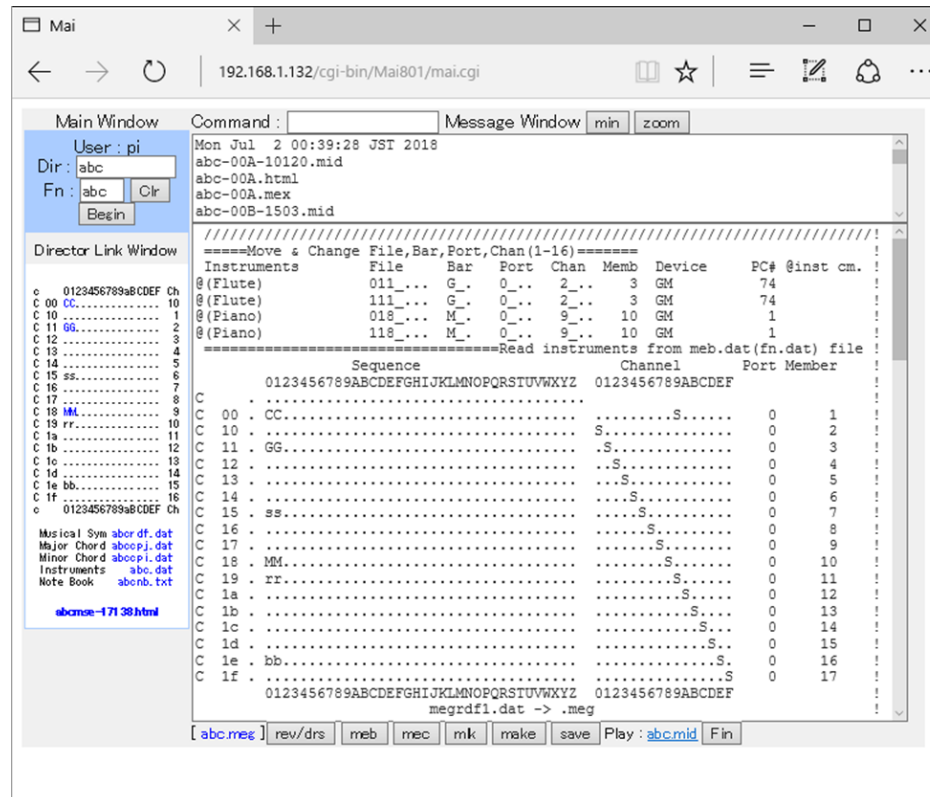


たとえば コードの入力

(2. コードの入力

MIDIデータによる音符が入力されるとコード付けもMIDIデータで作
演奏をしながら最適和声の確認が可能になります。

(先にコード進行を作ってからメロディを作る場合もあるでしょう。)



Directory : rtm File Name : rtm
曲名 rtm の五線紙のメイン画面です。

環境ファイルについて

環境ファイルの初期値
は空ですので、
mnew コマンドで
環境ファイルのデータ
を読み込みます。

Musical Sym rtmrdf.dat
Major Chord rtmcpj.dat
Minor Chord rtmcpj.dat
Instruments rtm.dat
Note Book rtmnb.txt

The screenshot shows a web browser window with the URL 192.168.1.151/cgi-bin/Mai801/mai.cgi. The main window displays the 'mnew' command execution results. The 'Director Link Window' shows a list of files and their corresponding data files. The 'Command' window shows the 'mnew' command and its output, which includes a table of instruments and their settings.

Director Link Window

File	Bar	Port	Chan	Memb	Comments
0123456789aBCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ	10	1	1	1	
C 00	10	1	1	1	
C 10	10	1	1	1	
C 11	10	1	1	1	
C 12	10	1	1	1	
C 13	10	1	1	1	
C 14	10	1	1	1	
C 15	10	1	1	1	
C 16	10	1	1	1	
C 17	10	1	1	1	
C 18	10	1	1	1	
C 19	10	1	1	1	
C 1a	10	1	1	1	
C 1b	10	1	1	1	
C 1c	10	1	1	1	
C 1d	10	1	1	1	
C 1e	10	1	1	1	
C 1f	10	1	1	1	

Command Window

```
mnew
Wed Jul 19 19:40:12 JST 2018
rtm.dat
rtm.html
rtm.meb
rtm.meg

/////Default Score/////
=====Move & Change File,Bar,Port,Chan(1-16)=====
Instruments      File      Bar  Port  Chan  Memb  Comments
=====
Sequence                      Channel      Port  Member
0123456789aBCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789aBCDEF

C 00 : C.....S..... 0 1
C 10 : S.....S..... 0 2
C 11 : S.....S..... 0 3
C 12 : S.....S..... 0 4
C 13 : S.....S..... 0 5
C 14 : S.....S..... 0 6
C 15 : S.....S..... 0 7
C 16 : S.....S..... 0 8
C 17 : S.....S..... 0 9
C 18 : S.....S..... 0 10
C 19 : S.....S..... 0 11
C 1a : S.....S..... 0 12
C 1b : S.....S..... 0 13
C 1c : S.....S..... 0 14
C 1d : S.....S..... 0 15
C 1e : S.....S..... 0 16
C 1f : S.....S..... 0 17

0123456789aBCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789aBCDEF
megrdf1.dat -> .meg

C(c) : Conductor score      S : Select channel
G(g) : Gclef staff
S(s) : Soprano staff
A(a) : Alto staff
B(b) : Bass staff
M(m) : Middle staff (Piano)
L(l) : Low staff
H(h) : High staff
R(r) : Rhythm staff
D(d) : Dodecaphonie staff
X(x) : Mix(l.m.h.s) staff
Upper-case(lower-case) : Execute(exist) file

& : Add file (From members top file)
* : Copy & Move source file
+ : Copy destination file
@ : Move destination file
/ : Remove file
? : Check file
} : Large char to Small char
{ : Small char to Large char
> : Right Shift
< : Left Shift

{Generate 0 note lines all}
{Generate o/ note lines all}
{Generate o/. note lines all}
{Generate _/ note lines all}
```

環境ファイルについて

```
Musical Sym  rtmrdf.dat  
Major Chord  rtmcpj.dat  
Minor Chord  rtmcpi.dat  
Instruments   rtm.dat  
Note Book    rtmnb.txt
```

それぞれの環境ファイルは楽曲毎に作成されます。
ファイル名は曲名+rdf.dat cpj.dat cpi.dat nb .txt です。

以下、楽曲名 = rtm

rtmrdf.dat

音楽の記号ファイル

rtmcpj.dat

メジャー・コード・ルール・ファイル

rtmcpi.dat

マイナー・コード・ルール・ファイル

rtm.dat

楽器ファイル

rtmnb.txt

メモ張

コード・ルールファイル例

```
Mai Part - Microsoft Edge
192.168.1.151/rsid801/user/pi/moon/ma/mn1cpj.html

Major Chord Progression Rule file
Space is Comment Line
Level
$R: Chord Rule Name
$0: Top Level key = Major/Minor
$1: Level 1 $1: = $Key
$2: Level 2 Chord Progression
$3: Level 3 Root+Position Name
$4: Level 4 Chord Name
$5: Level 5 Voicing
$6: Level 6 Chord Select Value
$7: Level 7 Chord Select Param
$8: Level 8 Extra Chord
$9: Level 9 Special Chord Progression
$A: Available Note Scale
$M: Temperment
$N: Chord Name voicing

$R:Default Major_Chord_Progression mebcnpj.dat

T [I, I6, IM7] [I7] [VIm7 (VIm), IIIm7 (IIIm)] [#IVm7 ($5), IIIm7 ($5)] Tonic
S [IV, IV6, IVm7] [IV7] [IIIm7 (IIm), VIm7 (VIm)] [$VIIm7, VII7] Subdominant
SM [IVm, IVm6, IVm7, IVm7] [-] [IIIm7 ($5), $VII7, $VI ($VI6)] [$IIIm7, $VI7] SD Minore
D [V7] [-] [VIIIm7 ($5)=VII7] [$II7] Dominant
SED [I7, II7 (DD), III7, IV7, VI7, VII7] Secondary Dominant
DD [II7] Double Dominant
2-5 IIIm7 -> V7 Two Five

Major Chord Progression
I -> IV, (IVm), VIm, IIIm
I6 -> V7
IM7 -> V7
IIm -> VII7
IIIm7 -> I, I6, IM7, IIIIm7, VIm7, V7
IIIIm -> V7
IV (IVm) -> V7, I, VII7, IIm, IIIm
IVm -> I, IIm
IVm7 -> I, I6, IM7
IV6 -> I, I6, IM7
V
V7 (IIIm7$V7) -> I, I6, IM7, IIIIm7, VIm7, IIm, IV

file name : mn1cpjdat [rev/cpj] [save/cpj]
```

メジャー・コード・ルールファイル

```
Mai Part - Microsoft Edge
192.168.1.151/rsid801/user/pi/moon/ma/mn1cpj.html

Minor Chord Progression Rule file
Space is Comment Line
Level
$R: Chord Rule Name
$0: Top Level key = Major/Minor
$1: Level 1 $1: = $Key
$2: Level 2 Chord Progression
$3: Level 3 Root+Position Name
$4: Level 4 Chord Name
$5: Level 5 Voicing
$6: Level 6 Chord Select Value
$7: Level 7 Chord Select Param
$8: Level 8 Extra Chord
$9: Level 9 Special Chord Progression
$A: Available Note Scale
$M: Temperment
$N: Chord Name voicing

T [Im, Im6, ImM7, Im] [-] [VIm7 ($5), $III ($III6, $IIIm7), $VI ($VIM7)] [IV7] Tonic
S [IVm, IVm6, IVm7] [IIIm7, IV, IV7] [IIIm7 ($5)=II7, $VII7, $VI ($VI6, $VIM7)] SD
SM [-]
D [V7] [VIm(7)] [VIIIm7] [$II7] Dominant
SED [I7, II7 (DD), $III7, $VI7, VI7, (VII7)] Secondary Dominant
DD [II7] Double Dominant
2-5 IIIm7 -> V7 Two Five

Minor Chord Progression
Im
Im7
ImM7
Im6
IIm ($5)
IIm
IIIm7 ($5) -> V7 [E7]
II7=IIIm7 ($5) -> V7 [E7]
IIIm7
$III
$III ($5)
$IIIm7 ($5)
$IIIm7 ($5)
IVm -> V7, Im, II7, VIIIm7, $VII7, II7
IV[D] -> Im

file name : mn1cpjdat [rev/cpi] [save/cpi]
```

マイナー・コード・ルールファイル

たとえば コードの入力

例 コード・パターンの指定

コード・パターンを指定すると自動で
コード進行に従ったコードが入力されます。

コードパターン \$2:Canon

I -> V -> Vim -> IIIIm -> IV -> I IV -> V -> I

```
$2:Canon
$2:I = "I $I $4:M $3:M -> V V/II"
$2:V = "V $V $4:M $3:M -> Vim"
$2:VIm = "VIm $VIm $4:m $3:m -> IIIIm IIIIm/V"
$2:IIIIm = "IIIIm $IIIIm $4:m $3:m -> IV"
$2:IV = "IV $IV $4:M $3:M -> I~2"
$2:I~2 = "I $I $4:M $3:M -> IV~2"
$2:IV~2 = "IV $IV $4:M $3:M -> V~2"
$2:V~2 = "V $V $4:M $3:M -> I"
$2:END
```

```
{#define gate_rate _/. = 92}
{#define gate_rate _/ ) = 83}
{$2:Canon}
#start chord_progression
{!IV F ,Major chord ,Root+M3+P5}

-c0000001 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
{!I C Major chord ,Root+M3+P5 -> V V/II}
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:00/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:01/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:02/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:03/00.00
-c0000002 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
{!V G Major chord ,Root+M3+P5 -> Vim}
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:04/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:05/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:06/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:07/00.00
-c0000003 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
{!VIm Am minor chord ,Root+m3+P5 -> IIIIm IIIIm/V}
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:08/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:09/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:10/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:11/00.00
-c0000004 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
{!IIIIm Em minor chord ,Root+m3+P5 -> IV}
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:12/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:13/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:14/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:15/00.00
-c0000005 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
{!IV F ,Major chord ,Root+M3+P5}
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:16/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:17/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:18/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:19/00.00
-c0000006 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Ecannot open /dev/i2c-1
xp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
{!I C Major chord ,Root+M3+P5 -> V V/II}
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:20/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:21/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:22/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:23/00.00
```

file name : abc_000.html rev/000 meb/000 undo/000 save/000

メジャー・コード・ルール・ファイル

Canon のコード進行

Mai Part - Microsoft Edge

192.168.1.151/rsid801/user/pi/rtm/rtmcpj.html

```
$2:Mod_III7
$2:III7 = "III7 $III7 $m:III_Major Tonic -> IV,V7,VI7"
$2:VI7 = "VI7 $VI7 $m:III_Major Tonic -> IV,V7,VI7"
$2:END

$2:Mod_IV7
$2:III7 = "III7 $III7 $m:IV_Major $m:IV_minor SM -> V7,IV,&VII7"
$2:VI7 = "VI7 $VI7 $m:IV_Major $m:IV_minor SM -> V7,IV,&VII7"
$2:END

$2:Mod_II7 Mod_&Shift
$2:III7 = "III7 $III7 $&III7 $m:II_Major SD-D -> V7"
$2:VI7 = "VI7 $VI7 $&VI7 $m:II_Major SD-D -> V7"
$2:END

$2:Mod_#II7 Mod_#Shift
$2:III7 = "III7 $#III7 $m:II_Major SD-D -> V7"
$2:VI7 = "VI7 $#VI7 $m:II_Major SD-D -> V7"
$2:END

$2:Worm
$2:I = "I $I $4:M $3:M -> III7,VII7"
$2:III7 = "III7 $III7 $4:7 $3:7 -> VI7"
$2:VI7 = "VI7 $VI7 $4:m $3:m -> V"
$2:V = "V $V $4:M $3:M -> I,IV"
$2:IV = "IV $IV $4:M $3:M -> V"
$2:END

$2:Canon
$2:I = "I $I $4:M $3:M -> V V/II"
$2:V = "V $V $4:M $3:M -> VI7"
$2:VI7 = "VI7 $VI7 $4:m $3:m -> III7 III7/V"
$2:III7 = "III7 $III7 $4:m $3:m -> IV"
$2:IV = "IV $IV $4:M $3:M -> I~2"
$2:I~2 = "I $I $4:M $3:M -> IV~2"
$2:IV~2 = "IV $IV $4:M $3:M -> V~2"
$2:V~2 = "V $V $4:M $3:M -> I"
$2:END

$3:Default_Root
$3:M = ,Root+M3+P5
$3:m = ,Root+m3+P5
$3:dim = ,Root+m3+dim5
```

file name : rtmcpj.dat

rev/cpj

save/cpj

コードの演奏

コードの入力
和音の自動生成

音の強さは、 5×12.8
= 64

和音は演奏パターンの
指定を行うことで
様々な演奏が可能です。

```
Mai Part - Microsoft Edge
192.168.1.132/rsid801/user/pi/abc/abc_018.html

*+dexp 4 n = "02 1 3 0" r = "4 4 4 4" v = "5 5 5 5"
*E +clk*8
*+clk n = "0 0 0 0" r = "4 4 4 4" v = "5 5 5 5"

---Instruments---
@Inst. Comment

-m0000001 -1____0____1____2____*____4____5____6____7velo P_Exp
{!I C Major chord ,Root+M3+P5 ,C_Ionian -> V V/II}
%94 o/ 5 5 5 5 12.8 _...
%94 o/ 5 5 5 5 12.8 _...
-m0000002 -1____0____1____2____*____4____5____6____7velo P_Exp
{!V G Major chord ,Root+M3+P5 -> VIm}
%94 o/ 5 5 5 5 12.8 _...
%94 o/ 5 5 5 5 12.8 _...
-m0000003 -1____0____1____2____*____4____5____6____7velo P_Exp
{!VIm Am minor chord ,Root+m3+P5 -> IIIm IIIm/V}
%94 o/ 5 5 5 5 12.8 _...
%94 o/ 5 5 5 5 12.8 _...
-m0000004 -1____0____1____2____*____4____5____6____7velo P_Exp
{!IIIm Em minpr chord ,Root+m3+P5 -> IV}
%94 o/ 5 5 5 5 12.8 _...
%94 o/ 5 5 5 5 12.8 _...
-m0000005 -1____0____1____2____*____4____5____6____7velo P_Exp
{!IV F ,Major chord ,Root+M3+P5 ,F_Lydian}
%94 o/ 5 5 5 5 12.8 _...
%94 o/ 5 5 5 5 12.8 _...
-m0000006 -1____0____1____2____*____4____5____6____7velo P_Exp
{!I C Major chord ,Root+M3+P5 ,C_Ionian -> V V/II}
%94 o/ 5 5 5 5 12.8 _...
%94 o/ 5 5 5 5 12.8 _...
-m0000007 -1____0____1____2____*____4____5____6____7velo P_Exp
{!V G Major chord ,Root+M3+P5 -> VIm}
%94 o/ 5 5 5 5 12.8 _...
%94 o/ 5 5 5 5 12.8 _...
-m0000008 -1____0____1____2____*____4____5____6____7velo P_Exp
{!I C Major chord ,Root+M3+P5 ,C_Ionian -> V V/II}
%94 o/ 5 5 5 5 12.8 _...
%94 o/ 5 5 5 5 12.8 _...
==0000009=====final
final.....final
$$$Middle staff$$$$$abc_018.meg$$$$$T110s3-JP20150003$$

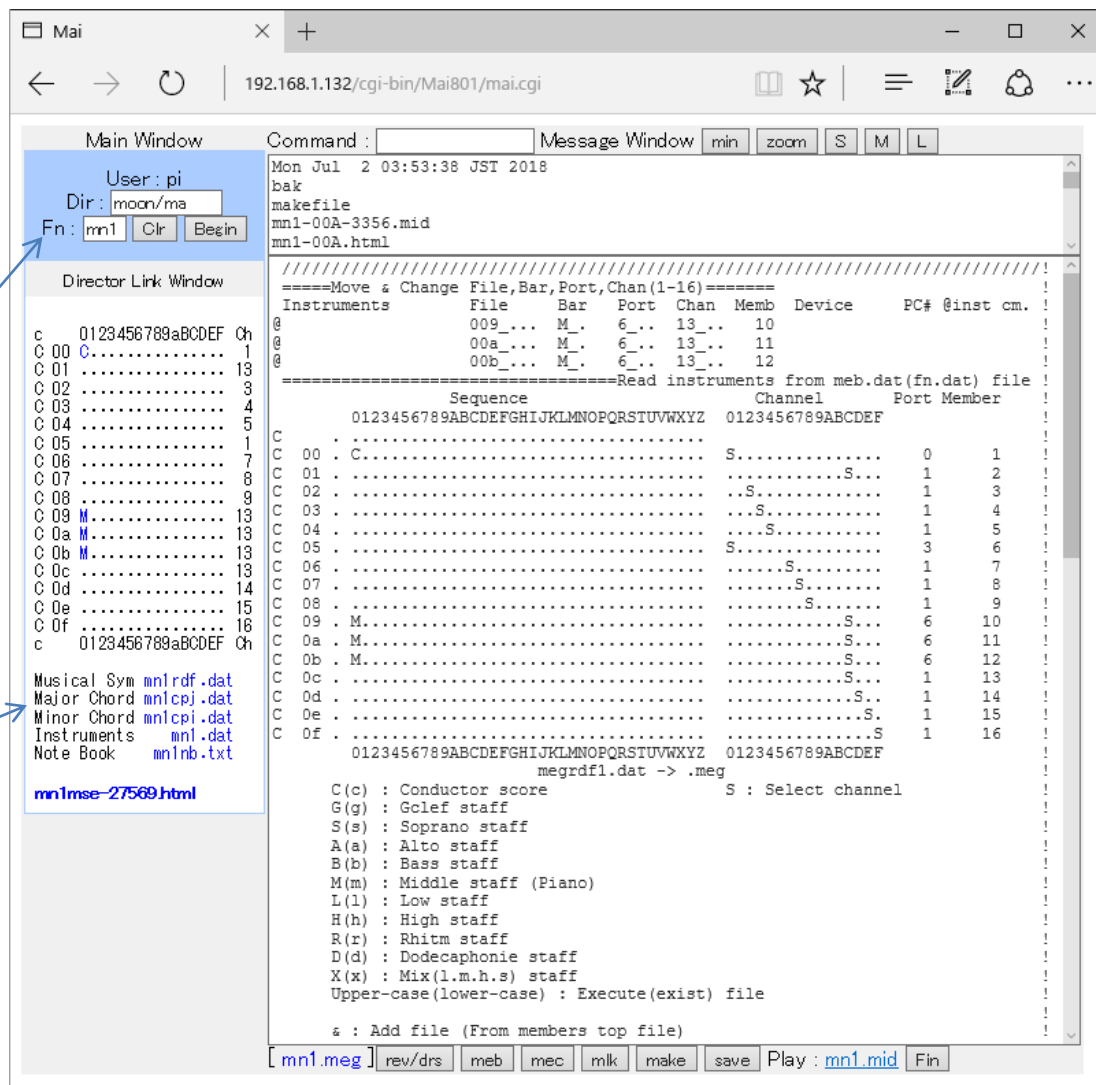
file name : abc_018.html rev/018 meb/018 undo/018 save/018
```

コードの演奏パターン指定 利用例

和音は演奏パターンの指定を行うことで様々な演奏が可能です。

例
ベートーベン作曲
ピアノソナタ

コード・ルールファイル
Filename+cpj,cpi.dat
mn1cpj.dat
mn1cpi.dat



コードの演奏パターン指定

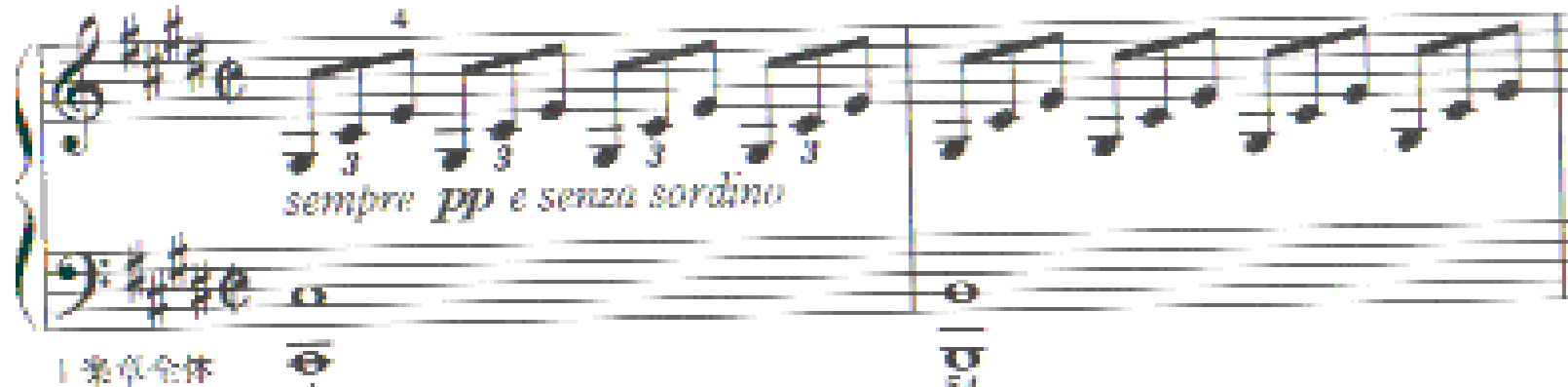
和音は演奏パターンの指定を行うことで様々な演奏が可能です。



ベートーヴェン作曲 ピアノナタ 第14番(月光)

Adagio sostenuto

Si deve suonare tutto questo pezzo delicatissimamente e senza sordino



1 楽章全体

アルペジオ演奏

通常の入力

```
-m0000011 -1____0____1____2____*____4____5____6____7velo P_Exp
+
%93 O 4 3 3 11.8 ._.
-m0000012 -1____0____1____2____*____4____5____6____7velo P_Exp
+
%81 _/[3 4 3 11.8 ._.
%81 [ 3 11.5 ._.
%81 [ 3 11.2 ._.
%81 _/[3 3 11.8 ._.
%81 [ 3 11.5 ._.
%81 [ 3 11.2 ._.
%81 _/[3 4 # 3 11.8 ._.
%81 [ 3 11.5 ._.
%81 [ # 3 11.2 ._.
%81 _/[3 3 11.8 ._.
%81 [ 3 11.5 ._.
%81 [ 3 11.2 ._.
-m0000013 -1____0____1____2____*____4____5____6____7velo P_Exp
%81 _/[3 4 12.8 ._.
%81 [ 3 3 12.5 ._.
%81 [ 3 12.2 ._.
%81 _/[3 3 12.8 ._.
%81 [ 3 12.5 ._.
%81 [ 3 12.2 ._.
%81 _/[3 3 12.8 ._.
%81 [ 3 12.5 ._.
%81 [ 3 12.2 ._.
%81 _/[3 3 12.8 ._.
%81 [ 3 12.5 ._.
%81 [ 3 12.2 ._.
-m0000014 -1____0____1____2____*____4____5____6____7velo P_Exp
```

コードの演奏パターン指定 アルペジオ演奏

```
{m.m. _/ = 48}
{#####4/4 C#_minor}
$2:Default_Chord_Progression
$A:Default_Scale
**m01 n = "0 1 2 0 1 2 0 1 2 0 1 2" r = "3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3"
**m01 b = "11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2"

**m02 n = "0 1 2 0 1 2 0 1 2 0 1 2" r = "3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3"
**m02 b = "11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2"
```

```
-m0000001 -1 0 1 2 * 4 5 6 7velo P_Exp
{*sempre pp e senza sordini}
%98 0 2 2 2 11.8 →m01
-m0000002 -1 0 1 2 * 4 5 6 7velo P_Exp
%93 0 2 2 2 11.8 →m02
-m0000003 -1 0 1 2 * 4 5 6 7velo P_Exp
%93 0 2 2<22 11.8 →m03
-m0000004 -1 0 1 2 * 4 5 6 7velo P_Exp
%93 0 22 >2>22 11.8 →m04
-m0000005 -1 0 1 2 3 3 3 2 2 2 11.8 →m05
{* pp }
```



ベートーヴェン作曲 ピアノソナタ 第14番(月光)

Adagio sostenuto

Si deve suonare tutto questo pezzo delicatissimamente e senza sordino

1楽章全体

アルペジオ演奏

```
{m.m. / = 48}
{$####4/4 C#_minor}
$2:Default_Chord_Progression
$A:Default_Scale
*+m01 n = "0 1 2 0 1 2 0 1 2 0 1 2" r = "3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3"
*+m01 b = "11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2"

*+m02 n = "0 1 2 0 1 2 0 1 2 0 1 2" r = "3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3"
*+m02 b = "11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2"
```

*+m01 n = "0 1 2 0 1 2 0 1 2 0 1 2" r = "3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3"

*+m01 b = "11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2"

ベートーヴェン作曲 ピアノソナタ 第14番(月光)

Adagio sostenuto

Si deve suonare tutto questo pezzo delicatissimamente e senza sordino

sempre pp e senza sordino

1 楽章全体

例 アルペジオ演奏

```
{m.m. / = 48}
{key 4/4 (C minor)}
$2:Default_Chord_Progression
$A:Default_Scale
*+m01 n = "0 1 2 0 1 2 0 1 2 0 1 2" r = "3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3"
*+m01 b = "11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2"

*+m02 n = "0 1 2 0 1 2 0 1 2 0 1 2" r = "3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3"
*+m02 b = "11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2"
```

*+m01 n = "0 1 2 0 1 2 0 1 2 0 1 2" r = "3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3"
 *+m01 b = "11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2"

ベートーヴェン作曲 ピアノソナタ 第14番(月光)
 Adagio sostenuto

Si deve suonare tutto questo pezzo delicatissimamente e senza sordino

sempre *pp* e senza sordino

例 アルペジオ演奏

*+m01 n = "0 1 2 0 1 2 0 1 2 0 1 2" r = "3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3"

*+m01 b = "11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2"

n: 音符の位置が左から 0 1 2 .. に対応します。
0 1 2 と指定した場合、ソ ド ミ になります。

ベートーヴェン作曲 ピアノソナタ 第14番(月光)

Adagio sostenuto

Si deve suonare tutto questo pezzo delicatissimamente e senza sordino

sempre *pp* e senza sordino

1楽章全体

例 アルペジオ演奏

*+m01 n = "0 1 2 0 1 2 0 1 2 0 1 2" r = "3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3"

*+m01 b = "11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2"

r: 音符のリズムを指定します。

3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 は全て同じ長さのリズムになります。

ベートーヴェン作曲 ピアノソナタ 第14番(月光)

Adagio sostenuto

Si deve suonare tutto questo pezzo delicatissimamente e senza sordino

sempre pp e senza sordino

1 楽章全体

例 アルペジオ演奏

*+m01 b = “11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2 11.8 11.5 11.2”

b : 音符の強さを指定します。

例、 $2 \times 11.8 = 23.6$

```
-m0000001 -1 0 2 * 4 5 6 7velo P_Exp
{*sempre pp e senza sordini}
%98 0 2 2 2 11.8 .+m01
-m0000002 -1 0 2 * 4 5 6 7velo P_Exp
%99 0 2 2 2 11.8 .+m02
-m0000003 -1 0 1 2 * 4 5 6 7velo P_Exp
%93 0 2 2<22 11.8 .+m03
-m0000004 -1 0 1 2 * 4 5 6 7velo P_Exp
%93 0 22 >2>22 11.8 .+m04
-m0000005 -1 0 1 2 * 4 5 6 7velo P_Exp
%93 0 3 3 3 2 2 2 11.8 .+m05
{* pp }
```

ベートーヴェン作曲 ピアノナタ 第14番(月光)

Adagio sostenuto

Si deve suonare tutto questo pezzo delicatissimamente e senza sordino

sempre pp e senza sordino

1楽章全体

楽曲作成の手順

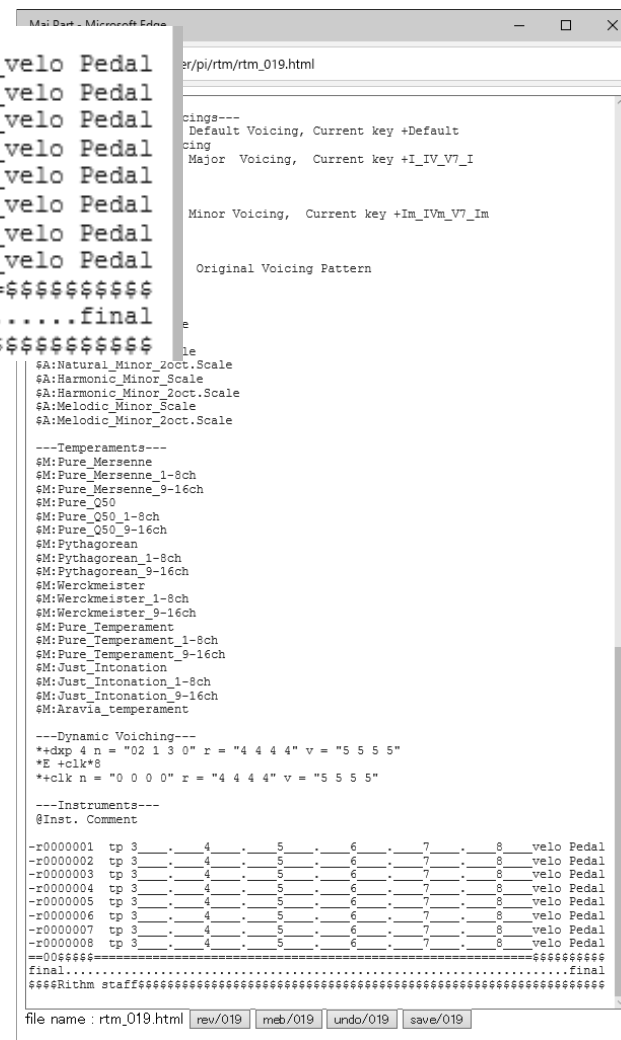
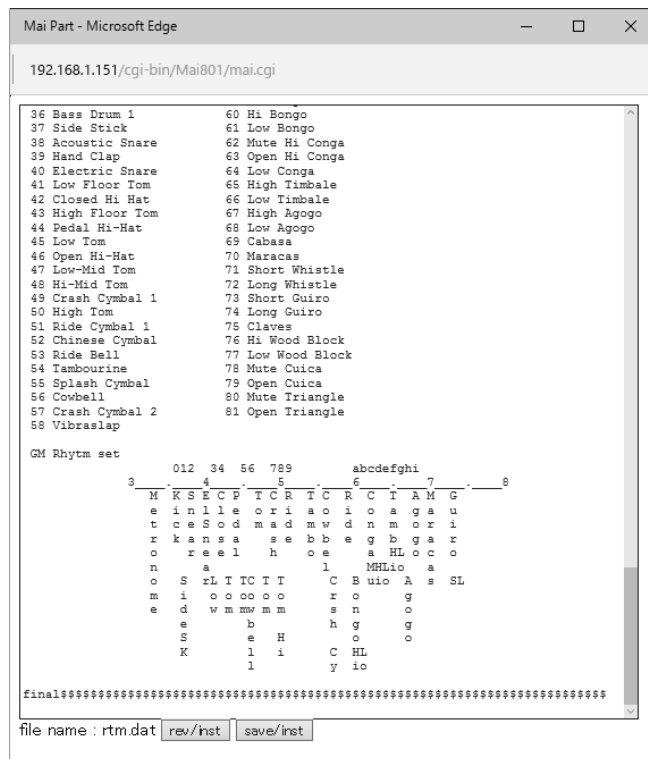
たとえば リズムの入力

(3. リズムの入力

リズムは生演奏が一番いいとは思いますが、
MIDIデータでリズムパターンを作って細かい調整をおこなうことで独自の
リズムを加えることが可能です。

ここでは、新しい曲のファイルと五線紙の作成を行い、
ドラムスの基本パターンを作成する例の説明をします。

リズム・パートについて

[illegible]

リズム・パートについて

```
////////////////////////////////////  
{Generate 0 note lines}          << First co  
{Generate o/. note lines}       << comment  
{Generate o/ note lines}        <<  
{Generate _/ note lines}        <<  
{Generate _/) note lines}       <<  
{Generate _/)) note lines}      <<  
{Generate _/))) note lines}     <<
```

```
Ma Part - Microsoft Edge  
192.168.1.151/rsid801/user/pi/rtm/rtm_019.html  
////////////////////////////////////  
(Generate 0 note lines)          << First column space is >>  
(Generate o/. note lines)       << comment line. >>  
(Generate o/ note lines)        << >>  
(Generate _/ note lines)        << >>  
(Generate _/) note lines)       << >>  
(Generate _/)) note lines)      << >>  
(Generate _/))) note lines)     << >>  
(Generate rest lines)           << >>  
(Generate phrase files)         << >>  
(Delete note lines)             << >>  
(Delete rest lines)             << >>  
(Delete plus lines)             << >>  
(Delete large brackets lines)   << >>  
(Delete parenthesis lines)     << >>  
(Delete square lines)           << >>  
(Delete symbol lines)           << >>  
(Delete comment lines)          << >>  
(Delete chord lines)            << >>  
(Delete chord check lines)      << >>  
(Delete expand lines)           << >>  
(Delete dumper signs)           << >>  
(Reset beautify values)         << >>  
>(Reset gate_rate values)       << >>  
(Reset pitch_vend values)       << >>  
(Reset modulation values)       << >>  
(Reset control_number values)   << >>  
(Reset control_data values)     << >>  
(Reset program_change values)   << >>  
(Reset transpose values)        << >>  
(Reset velocity_base values)    << >>  
(Reset Dynamic expand symbols)   << >>  
(Generate beautify symbols)     << >>  
(Clear notes)                   << >>  
(Observe other notes)           << >>  
(Clear observed notes)          << >>  
(Clear P_Exp symbols)           << >>  
(Reset Exp symbols)             << >>  
(Change dumper signs)           << >>  
(Modify dumper signs)           << >>  
>(Observe chord notes)          <<--| Switch >>  
(Change chord notes)            <<--| >>  
>(Observe available note scale) <<--| Chord & Available Note >>  
(Observe chord_name voicing)    <<--| Chord Name Voicing >>  
(Reset chord & available notes) << >>  
(Decode dynamic expand note lines) unit = n << unit : note _/ = 1000 >>  
(Include expanded note lines)   <<--| >>  
(Show expanded note lines)      <<--| >>  
(Hide expanded note lines)      <<--| >>  
(Save expanded note lines)       <<--| Switch >>  
(Reload expand files)            <<--| (Select One) >>  
(Save & Store expand files)      <<--| >>  
(Save & Register expand files)   <<--| >>  
(Store expand files)             << fn_exp.mph -> fn.mph >>  
(Register expand files)          << fn_exp.mph -> meb.mph >>  
(Renumber bar lines)            << >>  
(Exchange parenthesis to large brackets) << >>  
(Exchange large brackets to parenthesis) << >>  
(Exchange global chord select to progression lines) << >>  
(Exchange global chord progression to select lines) << >>  
(Change chord progression lines) << >>  
(Hide chord progression lines)   << >>  
---Note Velocity---  
#define Chord_base_position 2  
#define Available_note_scale_base_position 4  
file name : rtm_019.html rev/019 meb/019 undo/019 save/019
```

打楽器の入力

リズム用小節行

```

GM Rhytm set
                                012 34 56 789          abcdefghi
                                3____.____4____.____5____.____6____.____7____.____8____
                                M K S E C P T C R T C R C T A M G
                                e i n l l e o r i a o i o a g a u
                                t c e S o d m a d m w d n m o r i
                                r k a n s a s e b b e g b g a r
                                o r e e l h o e a H L o c o
                                n a l M H L i o a
                                o S r L T T C T T C B u i o A s S L
                                m i o o o o o o r o g
                                e d w m m w m m s n o
                                e b h g g
                                S e H o o
                                K l i C H L
                                l y i o

-r00000001 tp 3____.____4____.____5____.____6____.____7____.____8____velo P_Exp
{!}
$82 _/) 0 12.8 _....
$82 _/) 0 12.8 _....
$82 _/) 0 12.8 _....
$82 _/) 0 12.8 _....
$82 _/) 0 12.8 _....
$82 _/) 0 12.8 _....
$82 _/) 0 12.8 _....
$82 _/) 0 12.8 _....
-r00000002 tp 3____.____4____.____5____.____6____.____7____.____8____velo P_Exp
{!}
$82 _/) 0 12.8 _....
$82 _/) 0 12.8 _....
$82 _/) 0 12.8 _....
$82 _/) 0 12.8 _....
$82 _/) 0 12.8 _....
$82 _/) 0 12.8 _....
$82 _/) 0 12.8 _....
$82 _/) 0 12.8 _....
-r00000003 tp 3____.____4____.____5____.____6____.____7____.____8____velo P_Exp

```

例 ドラムスの入力

```
*+clk n = "0 0 0 0" r = "4 4 4 4" v = "5 5 5 5"
```

```
---Instruments---
```

```
@Inst. Comment
```

```
GM Rhythm set
```

```
          012 34 56 789           abcdefghi
```

```
   3      .    4      .    5      .    6      .    7      .    8
```

```
M K S E C P T C R T C R T A M G
```

```
e i n l l e o r i a o i o a g a u
```

```
t c e S o d m a d m w d n m g o r i
```

```
r k a n s a s e b b e g b g a r
```

```
o n       r e e l h o e a H L o c o
```

```
m         a                M H L i o a s S L
```

```
n S r L T T C T T       C B u i o A s
```

```
i o o o o o o o       R o n g o
```

```
e d w m m w m m       s n g o
```

```
S        b     H       o       o
```

```
K            l i       C HL
```

```
              1       y io
```

```
-r0000001 tp 3 . . . 4 . . . 5 . . . 6 . . . 7 . . . 8 . . . velo P_Exp
```

```
{! I C Major chord ,Root+M3+P5 T-> }
```

```
%S2 _/) 0 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 12.8 _... 
```

```
-r0000002 tp 3 . . . 4 . . . 5 . . . 6 . . . 7 . . . 8 . . . velo P_Exp
```

```
{! V G Major chord ,Root+M3+P5}
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
-r0000003 tp 3 . . . 4 . . . 5 . . . 6 . . . 7 . . . 8 . . . velo F_Exp
```

```
{! IV F ,Major chord ,Root+M3+P5}
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
-r0000004 tp 3 . . . 4 . . . 5 . . . 6 . . . 7 . . . 8 . . . velo F_Exp
```

```
{! IV F ,Major chord ,Root+M3+P5}
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
%S2 _/) 0 7 12.8 _... 
```

```
==0000005=====
```

```
final.....final
```

```
$$$Rhythm staff$$$$tm1_019.meg$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$Tl10s6-JP20120006$
```

```
file name : tm1_019.html rev/019 meib/019 undo/019 save/019
```

例 ドラムスの入力

Kick Snear の入力例

GM Rhytm set

	012	34	56	789		abcde	fghi											
3	.	4	.	5	.	6	.	7	.	8								
M	K	E	C	P	T	C	R	C	T	A	M	G						
e	i	n	l	e	o	r	i	a	o	i	o	a	g	a	u			
t	c	e	S	o	d	m	a	d	m	w	d	n	m	o	r	i		
r	k	a	n	s	a		s	e	b	b	e	g	b	g	a	r		
o	r	e	e	l		h		o	e		a	H	L	o	c	o		
n	a							l			M	H	L	i	o	a		
o	S	r	L	T	T	C	T	T		C	B	u	i	o	A	s	S	L
m	i		o	o	o	o	o	o		r	o				g			
e	d		w	m	m	w	m	m		s	n				o			
						b				h	g				g			
	S				e		H			o					o			
	K				l		i			C	H	L						
					l					y	i	o						

```
-r0000001 tp 3 . 4 . 5 . 6 . 7 . 8 velo P_Exp
{!I C Major chord ,Root+M3+P5 T-> }
%82 _/ 0 12.8 _...
%82 _/ 0 12.8 _...
%82 _/ 0 12.8 _...
%82 _/ 0 12.8 _...
%82 _/ 0 12.8 _...
%82 _/ 0 12.8 _...
%82 _/ 0 12.8 _...
%82 _/ 0 12.8 _...
-r0000002 tp 3 . 4 . 5 . 6 . 7 . 8 velo P_Exp
{!V G Major chord ,Root+M3+P5}
%82 _/ 0 12.8 _...
%82 _/ 0 12.8 _...
%82 _/ 0 12.8 _...
%82 _/ 0 12.8 _...
%82 _/ 0 12.8 _...
%82 _/ 0 12.8 _...
%82 _/ 0 12.8 _...
-r0000003 tp 3 . 4 . 5 . 6 . 7 . 8 velo P_Exp
{!V F Major chord ,Root+M3+P5}
```

例 ドラムスの入力

[illegible]

シンセ楽器の入力

シンセ用小節行

```

- s00000001 p.v. mod cn:cdt pcg tp:
{!I C Major chord ,Root+M3+P5 ,C
%91 _/.      0      0      0:      0      ...      0
%82 _/)      0      0      0:      0      ...      0
%83 _/[2     0      0      0:      0      ...      0
%83 [        0      0      0:      0      ...      0
%90 _/       0      0      0:      0      ...      0

```

```
Mai Part - Microsoft Edge
```

192.168.1.151/rsid801/user/pi/sample/tm1_016.html

```
---Temperaments---  
$M:Pure_Mersenne  
$M:Pure_Mersenne_1-8ch  
$M:Pure_Mersenne_9-16ch  
$M:Pure_Q50  
$M:Pure_Q50_1-8ch  
$M:Pure_Q50_9-16ch  
$M:Pythagorean  
$M:Werckmeister  
$M:Pure_Temperament  
$M:Pure_Temperament_1-8ch  
$M:Pure_Temperament_9-16ch  
$M:Just_Intonation  
$M:Just_Intonation_1-8ch  
$M:Just_Intonation_9-16ch  
$M:Aravia_temperament  
  
---Dynamic Voicing---  
+dpx 4 n = "02 1 3 0" r = "4 4 4 4" v = "5 5 5 5"  
+E +clk*8  
+clk n = "0 0 0 0" r = "4 4 4 4" v = "5 5 5 5"  
  
---Instruments---  
@Inst. Comment  
  
-s0000001 p.v. mod cn:cdt pcg tpl_____2_____*____4____5____6 velo F_Exp  
{!I C Major chord ,Root+M3+P5 ,C_Ionian I-> }  
$91 /./ . 0 0 0 : 0 ... 0 . . . 6...x.... 12.8 .....  
$82 ./) 0 0 0 : 0 ... 0 . . . 6...x.... 12.8 .....  
$83 /[2 0 0 0 : 0 ... 0 . . . 6...x.... 12.8 .....  
$83 [ 0 0 0 : 0 ... 0 . 6 . . x.x.. 12.8 .....  
$90 ./ 0 0 0 : 0 ... 0 . 6 . . x.x.. 12.8 .....  
-s0000002 p.v. mod cn:cdt pcg tpl_____2_____*____4____5____6 velo F_Exp  
{!V G Major chord ,Root+M3+P5}  
$82 ./) 0 0 0 : 0 ... 0 . : . 12.8 .....  
$82 ./) 0 0 0 : 0 ... 0 . . 6 12.8 .....  
$93 o/ 0 0 0 : 0 ... 0 . 6 . 12.8 .....  
$90 ./ 0 0 0 : 0 ... 0 . 6 . 12.8 .....  
-s0000003 p.v. mod cn:cdt pcg tpl_____2_____*____4____5____6 velo F_Exp  
{!IV F ,Major chord ,Root+M3+P5}  
$91 /./ 0 0 0 : 0 ... 0 . 6 . 12.8 .....  
$82 ./) 0 0 0 : 0 ... 0 . 6 . 12.8 .....  
$83 /[2 0 0 0 : 0 ... 0 . 6 . 12.8 .....  
$83 [ 0 0 0 : 0 ... 0 . 6 . 12.8 .....  
$90 ./ 0 0 0 : 0 ... 0 . . 6 12.8 .....  
-s0000004 p.v. mod cn:cdt pcg tpl_____2_____*____4____5____6 velo F_Exp  
{!IV F ,Major chord ,Root+M3+P5}  
$93 o/ 0 0 0 : 0 ... 0 . . : 12.8 .....  
$93 o/ 0 0 0 : 0 ... 0 . 6 . 12.8 .....  
==0000005 ===== $$$$$$$$  
final.....final  
$$$$Soprano staff$$$$tm1_016.meg$$$$$$$$$$$$$$$$Tl10s6-JP20120006$
```

file name : tm1_016.html rev/016 meb/016 undo/016 save/016

シンセ楽器の入力

シンセ用ノート行

```

-500000001 p.v. mod cn:cdt peg tp1
(!I C Major chord ,Root+M3+P5 ,C
891 _/ 0 0 0: 0 ... 0
882 _/ 0 0 0: 0 ... 0
883 _/[2 0 0 0: 0 ... 0
883 [ 0 0 0: 0 ... 0
890 / 0 0 0: 0 ... 0

```

[illegible]

シンセ楽器の入力

シンセ用小節行

```
-s00000001 p.v. mod cn:cdt pcg tp1_____2_____*-  
{!I C Major chord ,Root+M3+P5 ,C_Ionian T-> }  
%91 _/. 0 0 0: 0 ... 0 .  
%82 _/) 0 0 0: 0 ... 0 .  
%83 _/[2 0 0 0: 0 ... 0 .  
%83 [_ 0 0 0: 0 ... 0 .  
%90 _/ 0 0 0: 0 ... 0 .
```

ピッチベンド

モジュレーション

コントロールNo.: データ

プログラム・チェンジ

シンセ楽器の入力

シンセ用小節行

```
-s0000001 p.x. mod cn:cdt pcg tp1_____2_*-
{!I C Major chord, Root+M3+P5, C_Ionian T-> }
%91 _/ 0 0 0: 0 ... 0 .
%82 _/ 0 0 0: 0 ... 0 .
%83 _/[2 0 0 0: 0 ... 0 .
%83 [ 0 0 0: 0 ... 0 .
%90 _/ 0 0 0: 0 ... 0 .
```

ピッチベンド

モジュレーション

コントロールNo.: データ

プログラム・チェンジ

Mks end SMF format 0 Tracks 1 Resolution 960

4d 54 68 64 MThd
00 00 00 06 chunk length = 6
00 00 format 0
00 01 No_of_trks = 1
03 c0 Division = 960

4d 54 72 6b MTrk
00 00 00 91 chunk length = 145

Delta-time	Event	Comments
0 - 00	ff 51 03 0f 42 40	Tempo (microsec)=1000000 m.m=60.0
0 - 00	c6 18	Ch.7 Program change 25
0 - 00	96 48 4c	Ch.7 Note on #72 76
1310 - 0a 1e	96 48 00	Ch.7 Note on #72 0
130 - 01 02	96 47 4c	Ch.7 Note on #71 76
394 - 03 0a	96 47 00	Ch.7 Note on #71 0
56 - 56	96 48 4c	Ch.7 Note on #72 76
74 - 02 76	96 48 00	Ch.7 Note on #72 0
106 - 6a	96 40 4c	Ch.7 Note on #64 76
374 - 02 76	96 40 00	Ch.7 Note on #64 0
106 - 6a	96 43 4c	Ch.7 Note on #67 76
1354 - 0a 4a	96 43 00	Ch.7 Note on #67 0
86 - 56	96 4a 4c	Ch.7 Note on #74 76
394 - 03 0a	96 4a 00	Ch.7 Note on #74 0
86 - 56	96 47 4c	Ch.7 Note on #71 76

シンセ楽器の入力

シンセ用ノート行

```

-----
                                tp1_____2_____ * _____4_____5_____6 velo P_Exp
                                ,C_Ionian T-> }
-s00000001 p.v. mod cn:cdt pcg tp1_____
{!I C Major chord ,Root+M3+P5 ,C_Io 0          . . . 6..x....          12.8 ._....
%91 _/.      0 0 0: 0 ... 0      0          . . . 6..x....          12.8 ._....
%82 _/)      0 0 0: 0 ... 0      0          . . . 6..x....          12.8 ._....
%83 _/[2     0 0 0: 0 ... 0      0          . 6 .   ...x....          12.8 ._....
%83 [        0 0 0: 0 ... 0      0          . . 6   ...x....          12.8 ._....
%90 _/       0 0 0: 0 ... 0      0          . . 6   ...x....          12.8 ._....
                                tp1_____2_____ * _____4_____5_____6 velo P_Exp

```

```

Mks end SMF format 0 Tracks 1 Resolution 960

      4d 54 68 64      MThd
      00 00 00 06      chunk length = 6
      00 00            format 0
      00 01            No_of_trks = 1
      03 c0            Division = 960

      4d 54 72 6b      MTrk
      00 00 00 91      chunk length = 145

Delta-time      Event      Comments
0 - 00          ff 51 03 0f 42 40      Tempo(microsec)=1000000 m.m=60.0
0 - 00          c6 18          Ch.7 Program change 25
0 - 00          96 48 4c      Ch.7 Note on #72 76
1310 - 0a 1e     96 48 00      Ch.7 Note on #72 0
130 - 01 02      96 47 4c      Ch.7 Note on #71 76
394 - 03 0a      96 47 00      Ch.7 Note on #71 0
86 - 56          96 48 4c      Ch.7 Note on #72 76
374 - 02 76      96 48 00      Ch.7 Note on #72 0
106 - 6a         96 40 4c      Ch.7 Note on #64 76
374 - 02 76      96 40 00      Ch.7 Note on #64 0
106 - 6a         96 43 4c      Ch.7 Note on #67 76
1354 - 0a 4a     96 43 00      Ch.7 Note on #67 0
86 - 56          96 4a 4c      Ch.7 Note on #74 76
394 - 03 0a      96 4a 00      Ch.7 Note on #74 0
86 - 56          96 47 4c      Ch.7 Note on #71 76

```

シンセ楽器 音符の入力

シンセ用ノート行

	ド	ド				
	C	C				
tp1	2	*	4	5	6	velo P_Exp
,C_Ionian T-> }						
0	.	.	6	..x....		12.8 ._....
0	.	.	6	..x....		12.8 ._....
0	.	.	6	..x....		12.8 ._....
0	.	6	.	..x....		12.8 ._....
0	.	.	6	..x....		12.8 ._....
tp1	2	*	4	5	6	velo P_Exp

音程

中央C = 64

* 4
CDEFGABC
ドレミファソラシド

音の強さ
ベロシティ

$6 \times 12.8 = 76.8$

シンセ楽器 音符の入力

シンセ用ノート行

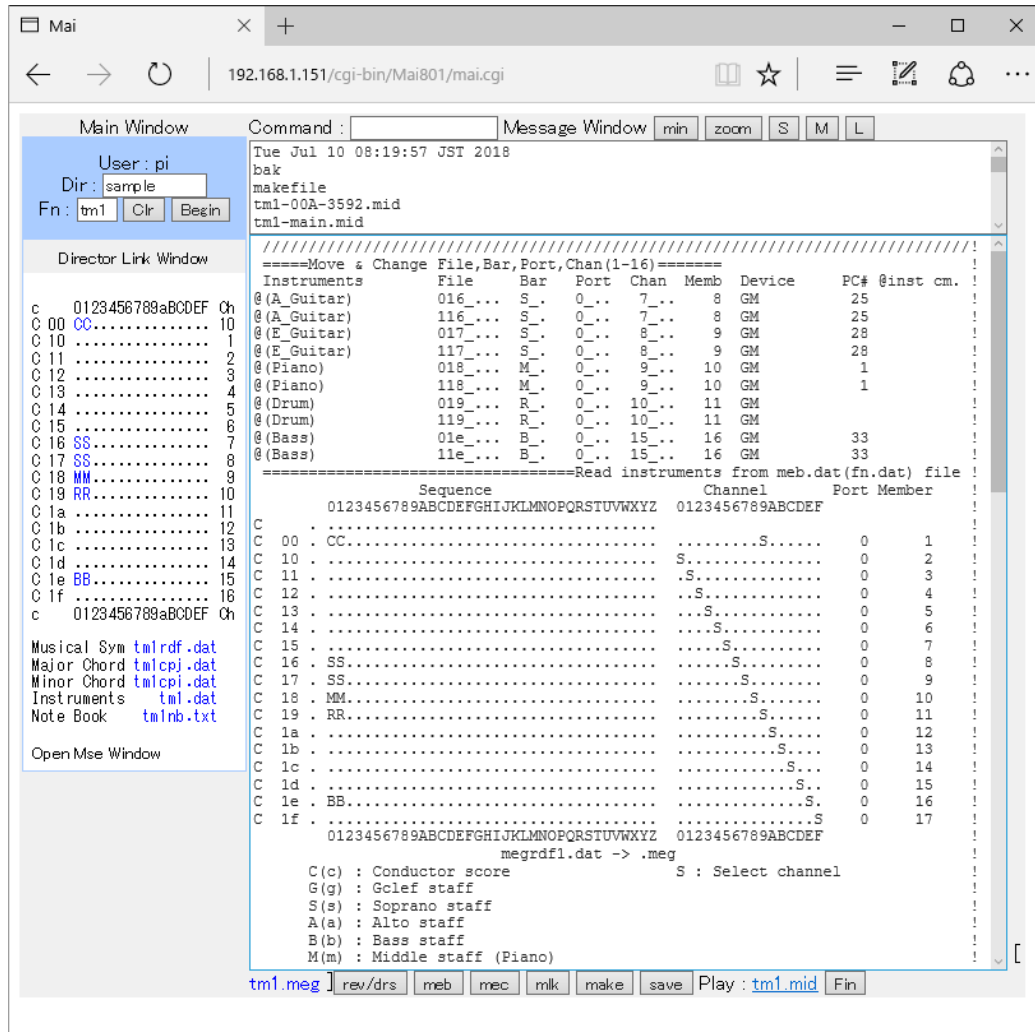
	ド	ド				
	C	C				
tp1	2	*	4	5	6	velo P_Exp
,C_Ionian T-> }						
0	.	.	6	..x	...	12.8 ._...
0	.	.	6	..x	...	12.8 ._...
0	.	.	6	..x	...	12.8 ._...
0	.	6	.	...x	...	12.8 ._...
0	.	.	6	...x	...	12.8 ._...
tp1	2	*	4	5	6	velo P_Exp

tp
音程の数値での移動

P_Exp
ペダル入力
その他

画面の種類

メイン画面



全体の画面例

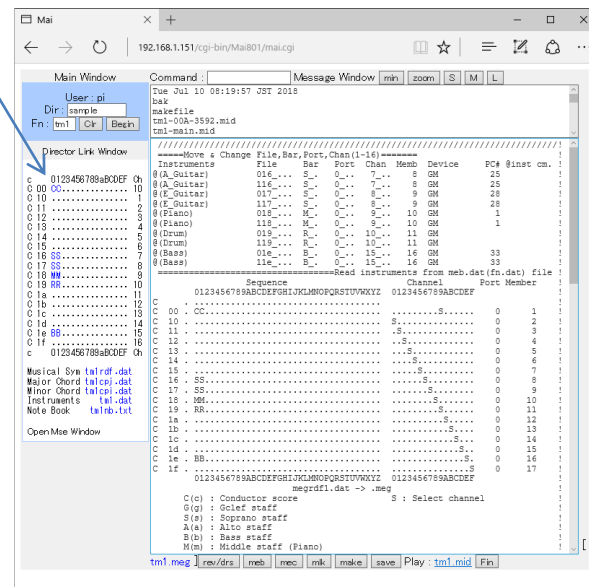
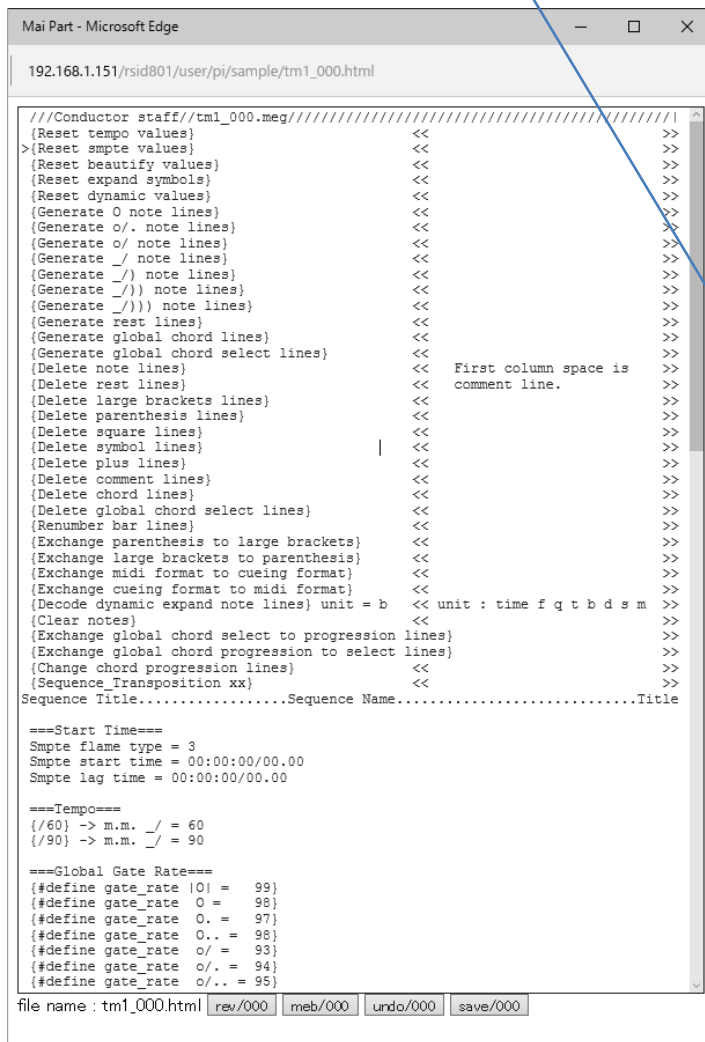
The screenshot displays the Mai software interface, which is used for music notation and instrument management. The main window shows a score for a piece titled "tm1_019.html". The score is written for a piano (P) and includes various instruments like strings, woodwinds, and brass. The interface is divided into several panes:

- Main Window:** Displays the score for "tm1_019.html". It includes a "User" field (pi), a "Dir" field (sample), and a "Fn" field (tm1). The score is written for a piano (P) and includes various instruments like strings, woodwinds, and brass.
- Director Link Window:** Shows a list of instruments and their parameters. It includes a table with columns for "Instruments", "File", "Bar", "Port", "Chan", "Memb", "Device", and "PC#".
- Message Window:** Displays a message from the software, indicating that the instruments were read from a file named "meb.dat".
- Microsoft Edge:** A web browser window showing the "Major Chord Progression Rule file" for "tm1cpj.html". It displays a list of rules for major chords, including "Level 1", "Level 2", "Level 3", "Level 4", "Level 5", "Level 6", "Level 7", "Level 8", and "Level 9".
- Windows Taskbar:** The bottom of the screen shows the Windows taskbar with various icons for applications like Internet Explorer, Google Chrome, and the Windows Start menu.

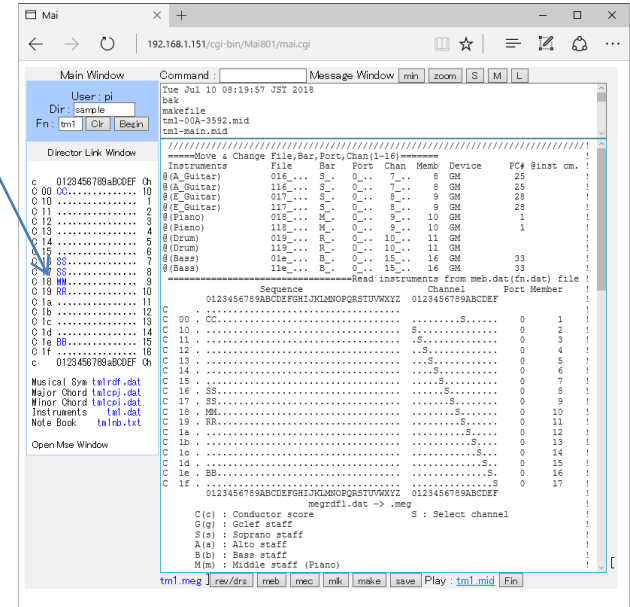
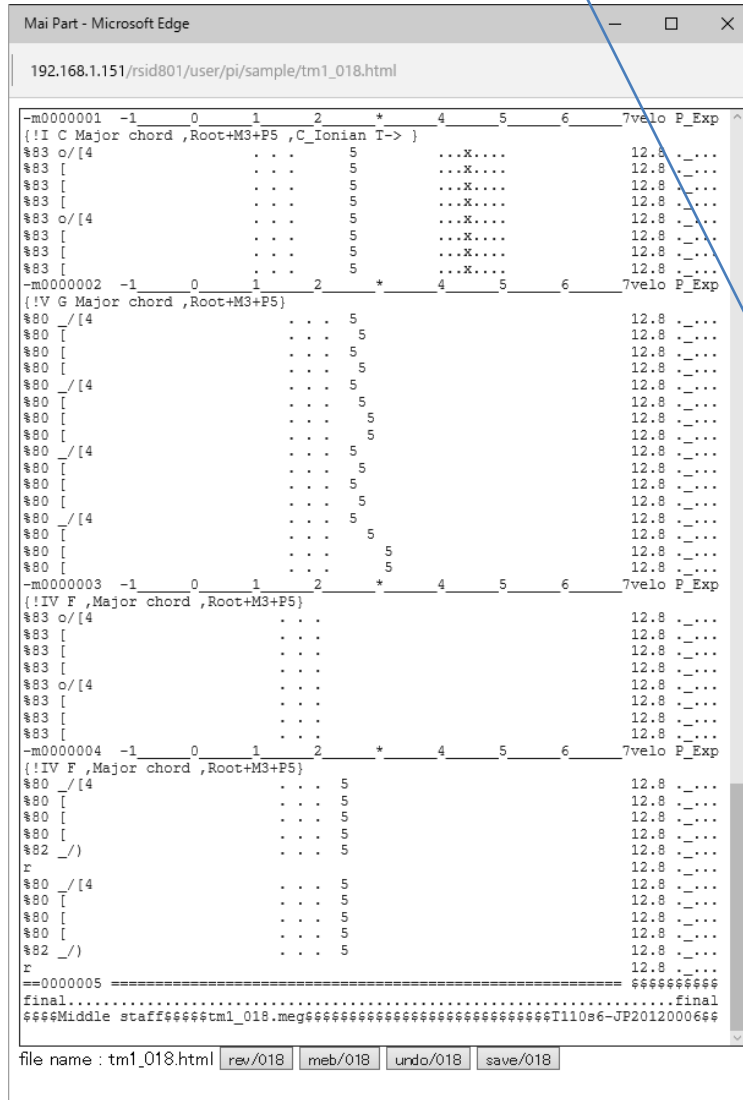
The interface is designed to be user-friendly, with clear labels and a structured layout for managing musical data. The "Major Chord Progression Rule file" window provides a detailed view of the rules used in the score, allowing users to customize the software's behavior.

画面の種類

コンダクター・パート・ファイル画面



ピアノ・パート・ファイル画面



画面の種類

コード・ルールファイル画面

Mai Part - Microsoft Edge

192.168.1.151/rsid801/user/pi/moon/ma/mn1cpj.html

Ver 0.27

```
Major Chord Progression Rule file
Space is Comment Line
Level
$R: Chord Rule Name
$0: Top Level key = Major/Minor
$1: Level 1 $1: = $Key
$2: Level 2 Chord Progression
$3: Level 3 Root+Position Name
$4: Level 4 Chord Name
$5: Level 5 Voicing
$6: Level 6 Chord Select Value
$7: Level 7 Chord Select Param
$8: Level 8 Extra Chord
$9: Level 9 Special Chord Progression
$A: Available Note Scale
$M: Temperment
$N: Chord Name voicing

$R:Default Major_Chord_Progression mebcpj.dat

T [I,I6,IM7][I7][VIm7(VIm),IIIm7(IIIm)][#IVm7(#5),IIIm7(#5)] Tonic
S [IV,I6,IVM7][IV7][IIIm7(IIIm),VIm7(VIm)][#VIIm7,VII7] Subdominant
SM [IVm,IVm6,IVM7,IVm7][#][IIIm7(#5),#VII7,#VI(#VI6)][#IIIm7,#VI7] SD Minore
D [V7][#][VIIm7(#5)=VII#][#II7] Dominant
SED [I7,II7(DD),IIIm7,IV7,VI7,VII7] Secondary Dominant
DD [II7] Double Dominant
2-5 IIIm7 -> V7 Two Five

Major Chord Progression
I -> IV, (IVm), VIm, IIIm
I6 -> V7
IM7 -> V7
IIIm -> VII#
IIIm7 -> I, I6, IM7, IIIm7, VIm7, V7
IIIm
IIIm7 -> V7
IV (IVm) -> V7, I, VII#, IIIm, IIIm
IVm -> I, IIIm
IVM7 -> I, I6, IM7
IV6 -> I, I6, IM7
V
V7 (IIIm7#V7) -> I, I6, IM7, IIIm7, VIm7, IIIm, IV
```

file name : mn1cpjdat

メジャー・コード・ルールファイル

Mai Part - Microsoft Edge

192.168.1.151/rsid801/user/pi/moon/ma/mn1cpj.html

Ver 0.27

```
Minor Chord Progression Rule file
Space is Comment Line
Level
$R: Chord Rule Name
$0: Top Level key = Major/Minor
$1: Level 1 $1: = $Key
$2: Level 2 Chord Progression
$3: Level 3 Root+Position Name
$4: Level 4 Chord Name
$5: Level 5 Voicing
$6: Level 6 Chord Select Value
$7: Level 7 Chord Select Param
$8: Level 8 Extra Chord
$9: Level 9 Special Chord Progression
$A: Available Note Scale
$M: Temperment
$N: Chord Name voicing

T [Im,Im6,ImM7,Im][#][VIm7(#5),#III(#III6,#IIIm7),#VI(#VIM7)][IV7] Tonic
S [IVm,IVm6,IVm7][IIIm7,IV,IV7][IIIm7(#5)=II#, #VII7, #VI(#VI6, #VIM7)] SD
SM [-]
D [V7][VIm(7)][VIIIdim][#II7] Dominant
SED [I7,II7(DD),#III7,#VI7,VI7,(VII7)] Secondary Dominant
DD [II7] Double Dominant
2-5 IIIm7 -> V7 Two Five

Minor Chord Progression
Im
Im7
ImM7
Im6
IIIm(#5)
IIIm
IIIm7(#5) -> V7[E7]
II# = IIIm7(#5) -> V7[E7]
IIIm7
#III
#III(#5)
#IIIm7(#5)
#IIIm7(#5)
IVm -> V7, Im, II#, VIIIdim, #VII7, II#
IV[D] -> Im
```

file name : mn1cpidat

マイナー・コード・ルールファイル

画面の種類

楽器ファイル、メモ張画面

Mai Part - Microsoft Edge

192.168.1.151/rsid801/user/pi/sample/tm1.html

Appyo-Lab 2011.2.6

```
==GM=====
Port 0 GM sound 1
Instruments Device Port Ch PC# Out Comment
@piccolo GM 0 1 73 int Pipe(73-80)
@Flute GM 0 2 74 int Pipe(73-80)
@Oboe GM 0 3 69 int Reed(65-72)
@Pad GM 0 4 90 int Pad.
@Marimba GM 0 5 13 int Perc.
@MusicBox GM 0 6 11 int Melody(Vocal)
@A_Guitar GM 0 7 25 int Guitar(25-32)
@E_Guitar GM 0 8 28 int Guitar(25-32)
@Piano GM 0 9 1 int Piano(1-8)
@Drum GM 0 10 int Drum
@Percussion GM 0 11 14 int Percussion(9-16)
@Organ GM 0 12 18 int Organ(17-24)
@Choir GM 0 13 92 int Synth(81-104)
@Violin GM 0 14 41 int Strings
@Bass GM 0 15 33 int AC Bass
@Cbass GM 0 16 44 int Strings

Port 0 GM sound 2
Instruments Device Port Ch PC# Out Comment
Piccolo GM 0 1 73 int Pipe(73-80)
Flute GM 0 2 74 int Pipe(73-80)
Oboe GM 0 3 69 int Reed(65-72)
Pad GM 0 4 90 int Pad.
Marimba GM 0 5 13 int Perc.
MusicBox GM 0 6 11 int Melody(Vocal)
A_Guitar GM 0 7 25 int Guitar(25-32)
E_Guitar GM 0 8 28 int Guitar(25-32)
Piano GM 0 9 1 int Piano(1-8)
Drum GM 0 10 int Drum
Percussion GM 0 11 14 int Percussion(9-16)
Organ GM 0 12 18 int Organ(17-24)
Choir GM 0 13 92 int Synth(81-104)
Violin GM 0 14 41 int Strings
Viola GM 0 15 42 int Strings
Cello GM 0 16 43 int Strings

GM1 Instrument Families
```

file name : tm1.dat

Mai Part - Microsoft Edge

192.168.1.151/cgi-bin/Mai801/mai.cgi

メモを記入します。

file name : tm1.nb.txt

画面の種類

シーケンス単位での楽曲作成用の画面

Mai Session Window - Microsoft Edge

192.168.1.151/cgi-bin/Mai801/mai.cgi

Session Window

User: pi
Dir: sample
tm1_016.meg

Rkey Link Window

☐ .mid ☒ .evl

No.	Variation
	ABCDEFGHIJKLMNQRST
00	a.....
01	
02	
03	
04	
05	
06	
07	
08	
09	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	

abcde fghijklmnpqrst

Mse File tm1_016.dat

Command : Message Window

Mks end SMF format 0 Tracks 1 Resolution 960

```

4d 54 68 64  MThd
00 00 00 06  chunk length = 6
00 00       format 0
00 01       No_of_trks = 1
03 c0       Division = 960

4d 54 72 6b  MTrk
00 00 00 91  chunk length = 145

Delta-time      Event      Comments
0 - 00          ff 51 03 0f 42 40  Tempo(microsec)=1000000 m.m=60.0
0 - 00          c6 18          Ch.7 Program change 25
0 - 00          96 48 4c          Ch.7 Note on #72 76
1310 - 0a 1e    96 48 00          Ch.7 Note on #72 0
130 - 01 02    96 47 4c          Ch.7 Note on #71 76
394 - 03 0a    96 47 00          Ch.7 Note on #71 0
86 - 56        96 48 4c          Ch.7 Note on #72 76
374 - 02 76    96 48 00          Ch.7 Note on #72 0
106 - 6a       96 40 4c          Ch.7 Note on #64 76
374 - 02 76    96 40 00          Ch.7 Note on #64 0
106 - 6a       96 43 4c          Ch.7 Note on #67 76
1354 - 0a 4a   96 43 00          Ch.7 Note on #67 0
86 - 56        96 4a 4c          Ch.7 Note on #74 76
394 - 03 0a    96 4a 00          Ch.7 Note on #74 0
86 - 56        96 47 4c          Ch.7 Note on #71 76

```

Rkey: No: 00 Variation: b Link: ☒ Part ☐ All mse/016

```

///Soprano staff///tm1_016.meg/////////////////////////////////////////
{Generate 0 note lines}          << First column space is >>
{Generate o/. note lines}        << comment line. >>
{Generate o/ note lines}         << >>
{Generate _/ note lines}         << >>

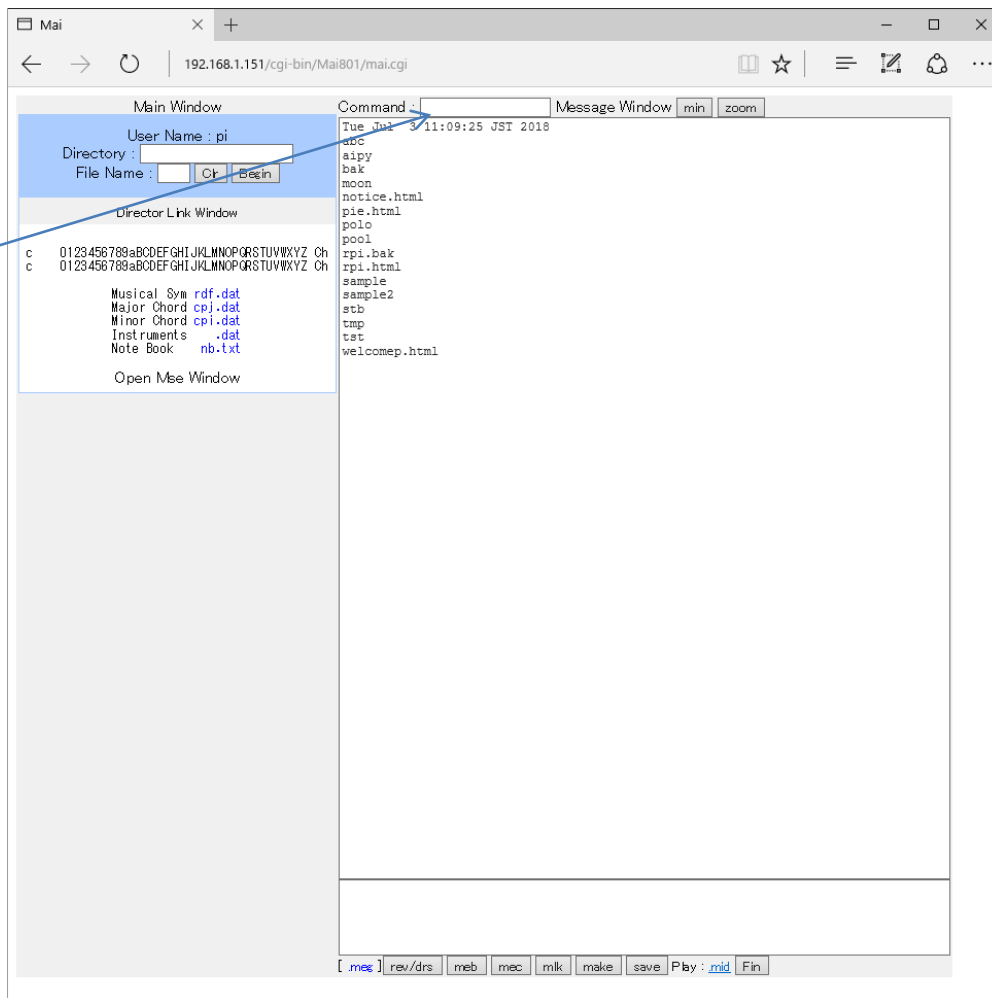
```

tm1_016.meg tm1_mid

楽曲作成の手順

メイン画面とコマンド

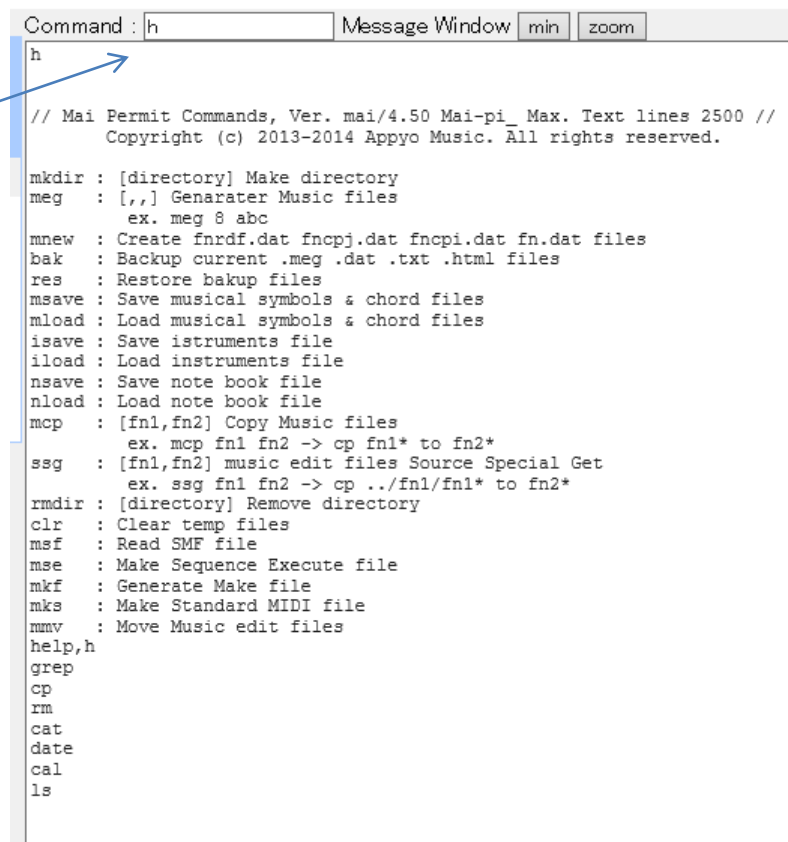
コマンド入力欄について



楽曲作成の手順 コマンドについて

Helpで利用可能なコマンドを表示します。

メイン画面のコマンド入力欄に
h <- Help
と入力します。



```
Command : h Message Window min zoom
h
// Mai Permit Commands, Ver. mai/4.50 Mai-pi_Max. Text lines 2500 //
Copyright (c) 2013-2014 Appyo Music. All rights reserved.

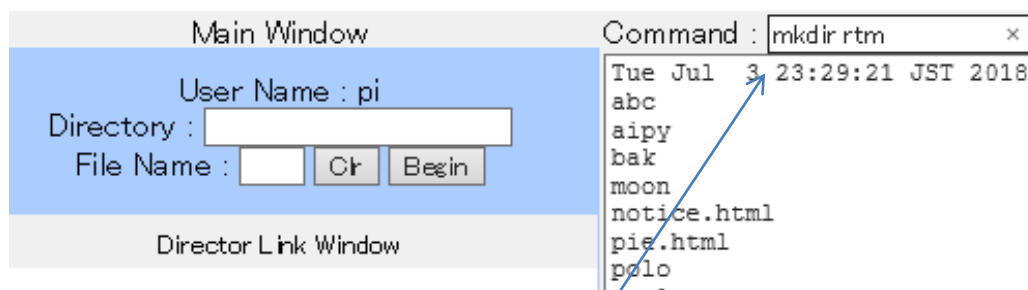
mkdir : [directory] Make directory
meg : [,] Genarater Music files
      ex. meg 8 abc
mnew : Create fnrdf.dat fncpj.dat fncpi.dat fn.dat files
bak : Backup current .meg .dat .txt .html files
res : Restore bakup files
msave : Save musical symbols & chord files
mload : Load musical symbols & chord files
isave : Save istruments file
iload : Load istruments file
nsave : Save note book file
nload : Load note book file
mcp : [fn1,fn2] Copy Music files
      ex. mcp fn1 fn2 -> cp fn1* to fn2*
ssg : [fn1,fn2] music edit files Source Special Get
      ex. ssg fn1 fn2 -> cp ../fn1/fn1* to fn2*
rmdir : [directory] Remove directory
clr : Clear temp files
msf : Read SMF file
mse : Make Sequence Execute file
mkf : Generate Make file
mks : Make Standard MIDI file
mmv : Move Music edit files
help,h
grep
cp
rm
cat
date
cal
ls
```

コマンド一覧

```
mkdir : [directory] Make directory
meg   : [, ,] Genarater Music files
       ex. meg 8 abc
mnew  : Create fnrdf.dat fncpj.dat fncpi.dat fn.dat files
bak   : Backup current .meg .dat .txt .html files
res   : Restore bakup files
msave : Save musical symbols & chord files
mload : Load musical symbols & chord files
isave : Save istruments file
iload : Load instruments file
nsave : Save note book file
nload : Load note book file
mcp   : [fn1,fn2] Copy Music files
       ex. mcp fn1 fn2 -> cp fn1* to fn2*
ssg   : [fn1,fn2] music edit files Source Special Get
       ex. ssg fn1 fn2 -> cp ../fn1/fn1* to fn2*
rmdir : [directory] Remove directory
clr   : Clear temp files
msf   : Read SMF file
mse   : Make Sequence Execute file
mkf   : Generate Make file
mks   : Make Standard MIDI file
mmv   : Move Music edit files
help,h
grep
cp
rm
cat
date
cal
ls
```

楽曲作成の手順

mkdir コマンド



mkdir コマンドは、新しい曲のディレクトリを作成します。

mkdir ディレクトリ名

例、

曲名を rtm とします。

先に rtm のディレクトリを作成します。

mkdir rtm

楽曲作成の手順

ディレクトリ名の入力

Main Window

Command :

User Name : pi

Directory :

File Name :

Director Link Window

mkdir

Directory の入力欄に rtm と入れます。

楽曲作成の手順

meg コマンド

meg コマンドがあります。

このコマンドは、新しい曲の
五線紙を作成します。

meg 曲名 小節数 option /楽器編成

```
Command : h Message Window min zoom
h

// Mai Permit Commands, Ver. mai/4.50 Mai-pi_Max. Text lines 2500 //
Copyright (c) 2013-2014 Appyo Music. All rights reserved.

mkdir : [directory] Make directory
meg    : [,] Genarater Music files
        ex. meg 8 abc
mnew   : Create fnrdf.dat fncpj.dat fncpi.dat fn.dat files
bak    : Backup current .meg .dat .txt .html files
res    : Restore bakup files
msave  : Save musical symbols & chord files
mload  : Load musical symbols & chord files
isave  : Save istruments file
iload  : Load istruments file
nsave  : Save note book file
nload  : Load note book file
mcp    : [fn1,fn2] Copy Music files
        ex. mcp fn1 fn2 -> cp fn1* to fn2*
ssg    : [fn1,fn2] music edit files Source Special Get
        ex. ssg fn1 fn2 -> cp ../fn1/fn1* to fn2*
rmdir  : [directory] Remove directory
clr    : Clear temp files
msf    : Read SMF file
mse    : Make Sequence Execute file
mkf    : Generate Make file
mks    : Make Standard MIDI file
mmv    : Move Music edit files
help,h
grep
cp
rm
cat
date
cal
ls
```

楽曲作成の手順

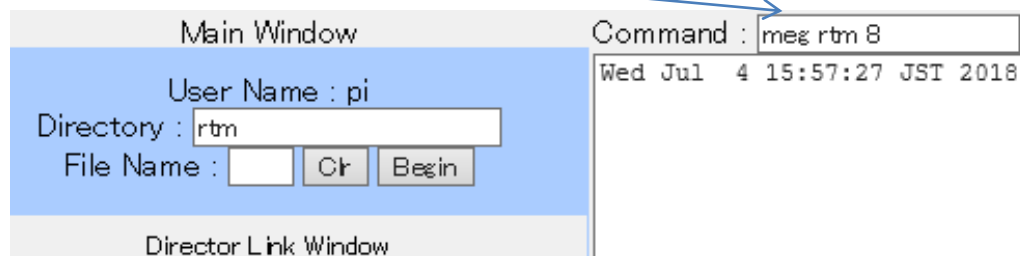
meg コマンド

meg コマンドは、新しい曲の五線紙を作成します。

例、

Command : [] 入力欄に

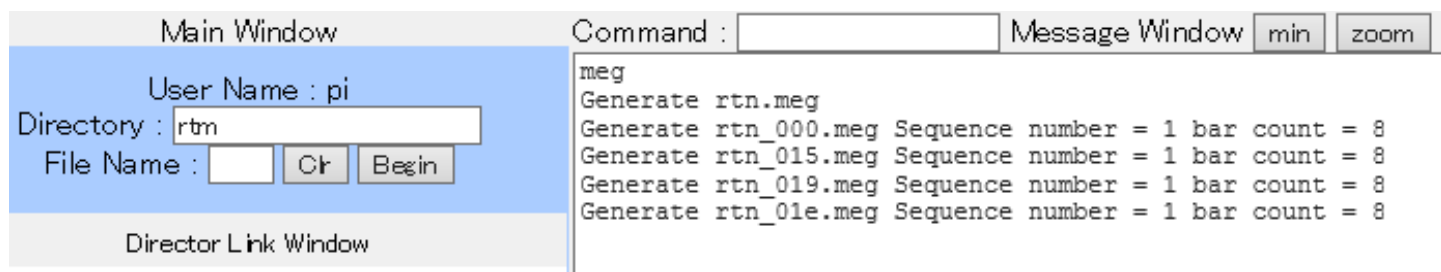
meg rtm 8 と入れます。(8小節、楽器編成は指定なしのDefault)



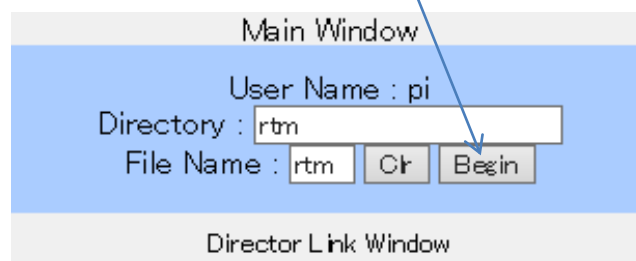
楽曲作成の手順

meg コマンド

meg コマンド実行で以下の表示がされます。



File Name に rtm と入れBeginボタンを「押します」。



Directory : rtm File Name : rtm 曲名 rtm の五線紙のメイン画面です。

コンダクター
シンセ・パート
リズム・パート
バス・パート
リンク先のファイル
C : Conductor
S : Synce
R : Rithm
B : Bass

The screenshot shows a web browser window titled 'Mai' with the address '192.168.1.151/cgi-bin/Mai801/mai.cgi'. The main window displays a directory listing for 'rtn' with files like 'rtn.dat', 'rtn.html', and 'rtn.meg'. A 'Director Link Window' is open, showing a list of files and their corresponding musical symbols (C, S, R, B). The 'Command' window is also open, showing a list of commands and their descriptions.

Command Window

```
rm  
rm rtm*  
rtm.dat  
rtm.html  
rtm.meg
```

Director Link Window

Sequence	Channel	Port	Member
0123456789ABCDEF	0123456789ABCDEF		
C 00	C	0	1
C 10	C	0	2
C 11	C	0	3
C 12	C	0	4
C 13	C	0	5
C 14	C	0	6
C 15	C	0	7
C 16	C	0	8
C 17	C	0	9
C 18	C	0	10
C 19	C	0	11
C 1a	C	0	12
C 1b	C	0	13
C 1c	C	0	14
C 1d	C	0	15
C 1e	C	0	16
C 1f	C	0	17

Command Window

```
====Move & Change File,Bar,Port,Chan(1-16)====  
Instruments File Bar Port Chan Memb Comments  
=====
```

Command Window

```
C(c) : Conductor score  
G(g) : Gclef staff  
S(s) : Soprano staff  
A(a) : Alto staff  
B(b) : Bass staff  
M(m) : Middle staff (Piano)  
L(l) : Low staff  
H(h) : High staff  
R(r) : Rhythm staff  
D(d) : Dodecaphonie staff  
X(x) : Mix (l.m.h.s) staff  
Upper-case (lower-case) : Execute (exist) file  
  
& : Add file (From members top file)  
* : Copy & Move source file  
+ : Copy destination file  
@ : Move destination file  
/ : Remove file  
? : Check file  
} : Large char to Small char  
{ : Small char to Large char  
> : Right Shift  
< : Left Shift  
  
{Generate O note lines all}  
{Generate o/ note lines all}  
{Generate o/. note lines all}  
{Generate / note lines all}
```

作成されたファイル

```
Mai Part - Microsoft Edge
192.168.1.151/rsid801/user/pi/rtm/rtm_000.html

//Conductor staff////////////////////////////////////
>(Reset tempo values) << >>
>(Reset smpte values) << >>
>(Reset beautify values) << >>
>(Reset expand symbols) << >>
>(Reset dynamic values) << >>
>(Generate 0 note lines) << >>
>(Generate o/. note lines) << >>
>(Generate o/ note lines) << >>
>(Generate / note lines) << >>
>(Generate //) note lines) << >>
>(Generate rest lines) << >>
>(Generate phrase files) << >>
>(Delete note lines) << >>
>(Delete rest lines) << >>
>(Delete plus lines) << >>
>(Delete large brackets lines) << >>
>(Delete parenthesis lines) << >>
>(Delete square lines) << >>
>(Delete symbol lines) << >>
>(Delete comment lines) << >>
>(Delete chord lines) << >>
>(Delete chord check lines) << >>
>(Delete expand lines) << >>
>(Delete dumper signs) << >>
>(Reset beautify values) << >>
>(Reset gate_rate values) << >>
>(Reset pitch_vend values) << >>
>(Reset modulation values) << >>
>(Reset control_number values) << >>
>(Reset control_data values) << >>
>(Reset program_change values) << >>
>(Reset transpose values) << >>
>(Reset velocity_base values) << >>
>(Reset dynamic expand symbols) << >>
>(Generate beautify symbols) << >>
>(Clear notes) << >>
>(Observe other notes) << >>
>(Clear observed notes) << >>
>(Clear P Exp symbols) << >>
>(Reset Exp symbols) << >>
>(Change dumper signs) << >>
>(Modify dumper signs) << >>
>(Change chord notes) << >>
>(Observe available note scale) << >>
>(Observe chord_name voicing) << >>
>(Reset chord & available notes) << >>
>(Decode dynamic expand note lines) unit = n << >>
>(Include expanded note lines) << >>
>(Show expanded note lines) << >>
>(Hide expanded note lines) << >>
>(Save expanded note lines) << >>
>(Reload expand files) << >>
>(Save & Store expand files) << >>
>(Store expand files) << >>
>(Register expand files) << >>
>(Renumber bar lines) << >>
>(Exchange parenthesis to large brackets) << >>
>(Exchange large brackets to parenthesis) << >>
>(Exchange global chord select to progression lines) << >>
>(Exchange global chord progression to select lines) << >>
>(Change chord progression lines) << >>
>(Hide chord progression lines) << >>

---Note Velocity---
#define Chord_base_position 2
#define Available_note_scale_base_position 4

Sequence Title.....Sequence Name.....Title

===Start Time===
Smpte flame type = 3
Smpte start time = 00:00:00/00.00
Smpte lag time = 00:00:00/00.00

===Tempo===
(/60) -> M.M. / = 60
(/90) -> M.M. / = 90

===Global Gate Rate===
#define gate_rate.parameter 25
#define gate_rate 0 = 91
#define gate_rate 0 = 98
#define gate_rate 0 = 97
#define gate_rate 0 = 98
#define gate_rate 0 = 93
#define gate_rate 0 = 94
#define gate_rate 0 = 95
#define gate_rate 0 = 90
#define gate_rate 0 = 91
#define gate_rate 0 = 92
#define gate_rate 0 = 92
#define gate_rate 0 = 84
#define gate_rate 0 = 86
#define gate_rate 0 = 66

===Key & Time Signature===
file name : rtm_000.html | rev/000 | meib/000 | undo/000 | save/000
```

```
Mai Part - Microsoft Edge
192.168.1.151/rsid801/user/pi/rtm/rtm_015.html

//Conductor staff////////////////////////////////////
>(Generate 0 note lines) << >>
>(Generate o/. note lines) << >>
>(Generate o/ note lines) << >>
>(Generate / note lines) << >>
>(Generate //) note lines) << >>
>(Generate rest lines) << >>
>(Generate phrase files) << >>
>(Delete note lines) << >>
>(Delete rest lines) << >>
>(Delete plus lines) << >>
>(Delete large brackets lines) << >>
>(Delete parenthesis lines) << >>
>(Delete square lines) << >>
>(Delete symbol lines) << >>
>(Delete comment lines) << >>
>(Delete chord lines) << >>
>(Delete chord check lines) << >>
>(Delete expand lines) << >>
>(Delete dumper signs) << >>
>(Reset beautify values) << >>
>(Reset gate_rate values) << >>
>(Reset pitch_vend values) << >>
>(Reset modulation values) << >>
>(Reset control_number values) << >>
>(Reset control_data values) << >>
>(Reset program_change values) << >>
>(Reset transpose values) << >>
>(Reset velocity_base values) << >>
>(Reset dynamic expand symbols) << >>
>(Generate beautify symbols) << >>
>(Clear notes) << >>
>(Observe other notes) << >>
>(Clear observed notes) << >>
>(Clear P Exp symbols) << >>
>(Reset Exp symbols) << >>
>(Change dumper signs) << >>
>(Modify dumper signs) << >>
>(Change chord notes) << >>
>(Observe available note scale) << >>
>(Observe chord_name voicing) << >>
>(Reset chord & available notes) << >>
>(Decode dynamic expand note lines) unit = n << >>
>(Include expanded note lines) << >>
>(Show expanded note lines) << >>
>(Hide expanded note lines) << >>
>(Save expanded note lines) << >>
>(Reload expand files) << >>
>(Save & Store expand files) << >>
>(Store expand files) << >>
>(Register expand files) << >>
>(Renumber bar lines) << >>
>(Exchange parenthesis to large brackets) << >>
>(Exchange large brackets to parenthesis) << >>
>(Exchange global chord select to progression lines) << >>
>(Exchange global chord progression to select lines) << >>
>(Change chord progression lines) << >>
>(Hide chord progression lines) << >>

---Note Velocity---
#define Chord_base_position 2
#define Available_note_scale_base_position 4

file name : rtm_015.html | rev/015 | meib/015 | undo/015 | save/015
```

```
Mai Part - Microsoft Edge
192.168.1.151/rsid801/user/pi/rtm/rtm_019.html

//Conductor staff////////////////////////////////////
>(Generate 0 note lines) << >>
>(Generate o/. note lines) << >>
>(Generate o/ note lines) << >>
>(Generate / note lines) << >>
>(Generate //) note lines) << >>
>(Generate rest lines) << >>
>(Generate phrase files) << >>
>(Delete note lines) << >>
>(Delete rest lines) << >>
>(Delete plus lines) << >>
>(Delete large brackets lines) << >>
>(Delete parenthesis lines) << >>
>(Delete square lines) << >>
>(Delete symbol lines) << >>
>(Delete comment lines) << >>
>(Delete chord lines) << >>
>(Delete chord check lines) << >>
>(Delete expand lines) << >>
>(Delete dumper signs) << >>
>(Reset beautify values) << >>
>(Reset gate_rate values) << >>
>(Reset pitch_vend values) << >>
>(Reset modulation values) << >>
>(Reset control_number values) << >>
>(Reset control_data values) << >>
>(Reset program_change values) << >>
>(Reset transpose values) << >>
>(Reset velocity_base values) << >>
>(Reset dynamic expand symbols) << >>
>(Generate beautify symbols) << >>
>(Clear notes) << >>
>(Observe other notes) << >>
>(Clear observed notes) << >>
>(Clear P Exp symbols) << >>
>(Reset Exp symbols) << >>
>(Change dumper signs) << >>
>(Modify dumper signs) << >>
>(Change chord notes) << >>
>(Observe available note scale) << >>
>(Observe chord_name voicing) << >>
>(Reset chord & available notes) << >>
>(Decode dynamic expand note lines) unit = n << >>
>(Include expanded note lines) << >>
>(Show expanded note lines) << >>
>(Hide expanded note lines) << >>
>(Save expanded note lines) << >>
>(Reload expand files) << >>
>(Save & Store expand files) << >>
>(Store expand files) << >>
>(Register expand files) << >>
>(Renumber bar lines) << >>
>(Exchange parenthesis to large brackets) << >>
>(Exchange large brackets to parenthesis) << >>
>(Exchange global chord select to progression lines) << >>
>(Exchange global chord progression to select lines) << >>
>(Change chord progression lines) << >>
>(Hide chord progression lines) << >>

---Note Velocity---
#define Chord_base_position 2
#define Available_note_scale_base_position 4

file name : rtm_019.html | rev/019 | meib/019 | undo/019 | save/019
```

コンダクター

シンセ・パート

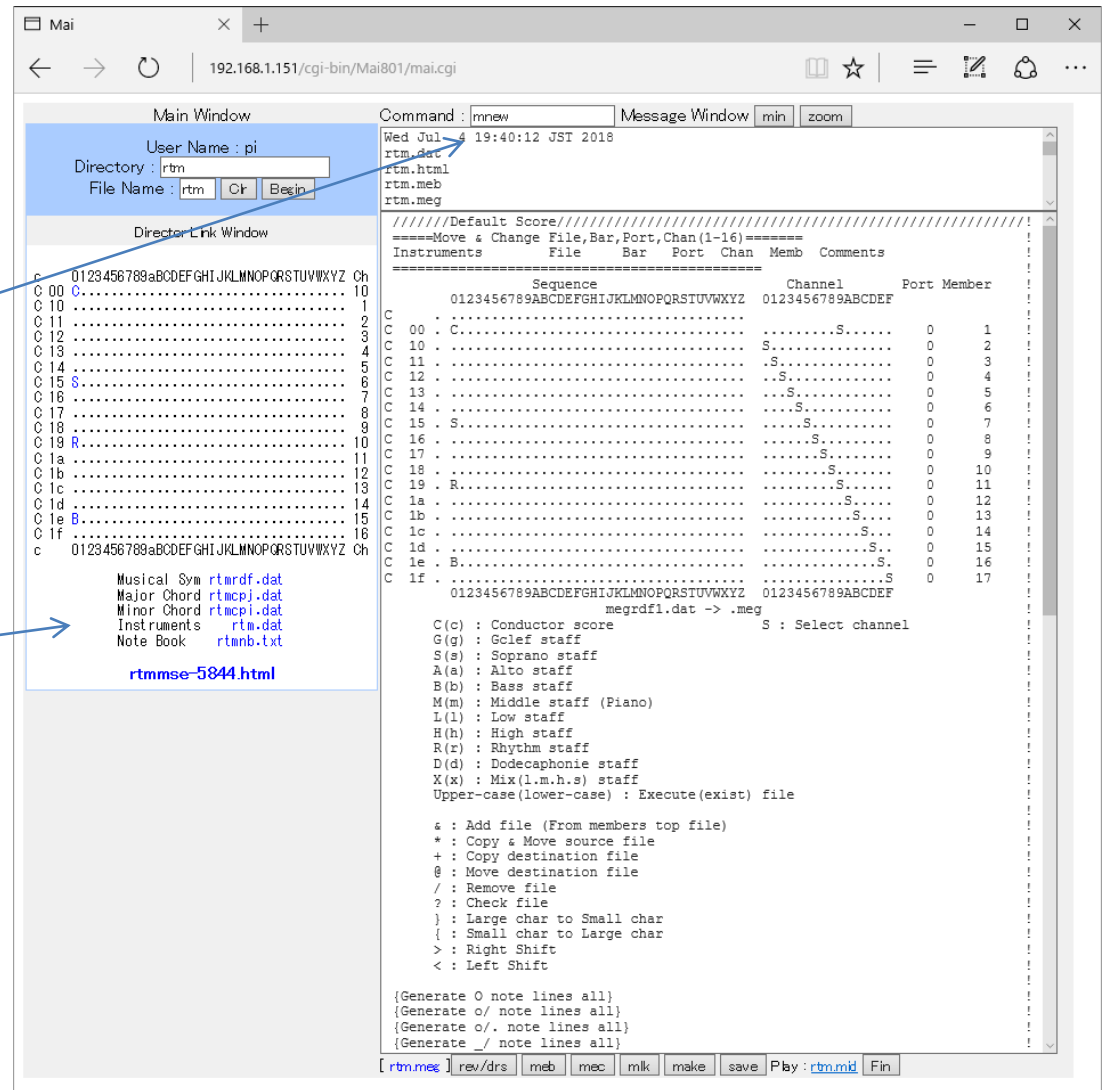
リズム・パート

Directory : rtm File Name : rtm
曲名 rtm の五線紙のメイン画面です。

環境ファイルについて

環境ファイルの初期値
は空ですので、
mnew コマンドで
環境ファイルのデータ
を読み込みます。

Musical Sym rtmrdf.dat
Major Chord rtmcpj.dat
Minor Chord rtmcpj.dat
Instruments rtm.dat
Note Book rtmnb.txt



環境ファイルについて

Musical Sym	rtmrd.f.dat
Major Chord	rtmcpj.dat
Minor Chord	rtmcpi.dat
Instruments	rtm.dat
Note Book	rtmnb.txt

それぞれの環境ファイルは楽曲毎に作成されます。
ファイル名は曲名+rdf.dat cpj.dat cpi.dat nb .txt になります。

rtmrd.f.dat

音楽の記号ファイル

rtmcpj.dat

メジャー・コード・ルール・ファイル

rtmcpi.dat

マイナー・コード・ルール・ファイル

rtm.dat

楽器ファイル

rtmnb.txt

メモ張

コンダクター・ファイルについて

主な役割

曲の調、拍子、テンポを決めます

===lesson===

{/60}

{\$4/4}

テンポ $_ / = 60$

ハ長調 4/4 拍子

```
===Key & Time Signature===
{$4/4}
{$#3/4}
{####4/4}

===Chord Progressions===
{#define next_progression_chord 2}
Chord Pattern T-SD-D(P1) T-SD-D(P2) T-DD-SD-D(P3) T-SD-D(P4)
{$2:Default_Chord_Progression}
{$2:Advance_Chord_Progression}
{$2:Natural_Minor}
{$2:Harmonic_Minor}
{$2:Melodic_Minor}
{$2:Modulate_to_Relative_Key}
{$2:T-SD}
{$2:Voicing+I_IV_V7_I}
{$2:Voicing+I_IV_IVm_I}
{$2:Voicing+I_IVm_IIm7-V7_I}
{$2:Voicing+I_IIm_IV_I}
{$2:Voicing+Im_IVm_V7_Im}
{$2:Voicing+Im_IIm_V7_Im}
{$2:Voicing+Im_sVII_sVI_V7}
{$2:Voicing+Im_Vm_IVm_V7}
{$2:Chord_Name_Voicing_Test}
{$2:Canon}
#stop chord_progression /* off next progression chord */
#start chord_progression /* off pre progression chord */
#pose chord_progression /* store next progression chord */
#resume chord_progression /* resume before progression chord */

===Bar===
{#set renumber_start_value 0}

===Dynamic Velocity Sample===
*G ( 96.0 95.0 95.4 95.2)*16

===Standard Midi File===
*Line is SMF Meta Events for mec -smf, mlk -smfx option
*S <Sequence Name>
*C <Copyright Notice>
*X <Text Event>
*L <Lyric>

===lesson===
{/60}
{$4/4}
{#define gate_rate o/ = 94}
{#define gate_rate _/ = 91}
{#define gate_rate _/. = 92}
{#define gate_rate _/) = 83}
{$2:Canon}
#start chord_progression
{!IV}

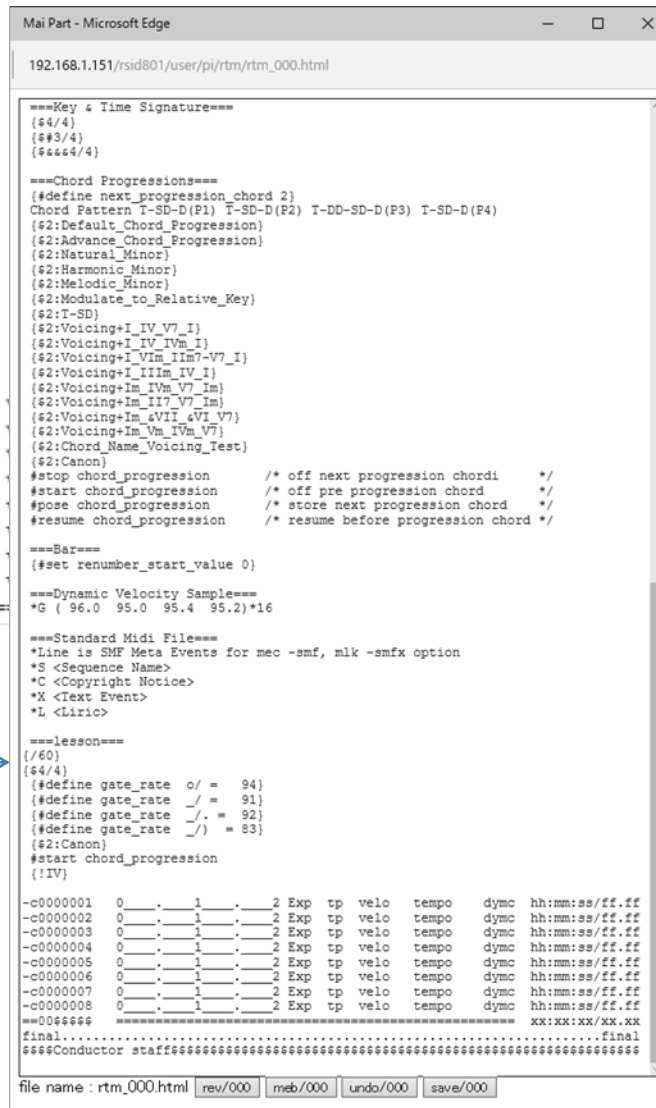
-c0000001 0 _ . . 1 _ . . 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000002 0 _ . . 1 _ . . 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000003 0 _ . . 1 _ . . 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000004 0 _ . . 1 _ . . 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000005 0 _ . . 1 _ . . 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000006 0 _ . . 1 _ . . 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000007 0 _ . . 1 _ . . 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000008 0 _ . . 1 _ . . 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
==00$$$$$
===== xx:xx:xx/xx.xx
final.....final
$$$$$Conductor staff$$$$$
```

コンダクター・ファイルについて

```
===lesson===
{/60}
{$4/4}
#define gate_rate o/ = 94}
{#define gate_rate _/ = 91}
{#define gate_rate _/. = 92}
{#define gate_rate _/) = 83}
{$2:Canon}
#start_chord_progression
{!IV}

-c0000001 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp
-c0000002 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp
-c0000003 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp
-c0000004 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp
-c0000005 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp
-c0000006 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp
-c0000007 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp
-c0000008 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp
==00$$$$$
```

先頭文字の空白コメントを
削除します。



```
===Key & Time Signature===
{$4/4}
{$#3/4}
{$$$$4/4}

===Chord Progressions===
{#define next_progression_chord 2}
Chord Pattern T-SD-D(P1) T-SD-D(P2) T-DD-SD-D(P3) T-SD-D(P4)
{#2:Default_Chord_Progression}
{#2:Advance_Chord_Progression}
{#2:Natural_Minor}
{#2:Harmonic_Minor}
{#2:Melodic_Minor}
{#2:Modulate_to_Relative_Key}
{#2:T-SD}
{#2:Voicing+I_IV_V7_I}
{#2:Voicing+I_IV_IVm_I}
{#2:Voicing+I_VIm_IIm7-V7_I}
{#2:Voicing+I_IIm_IV_I}
{#2:Voicing+Im_IVm_V7_Im}
{#2:Voicing+Im_IIm7_V7_Im}
{#2:Voicing+Im_eVII_eVI_V7}
{#2:Voicing+Im_Vm_IVm_V7}
{#2:Chord_Name_Voicing_Test}
{#2:Canon}
#stop_chord_progression /* off next progression chord */
#start_chord_progression /* off pre progression chord */
#pose_chord_progression /* store next progression chord */
#resume_chord_progression /* resume before progression chord */

===Bar===
{#set_renumber_start_value 0}

===Dynamic Velocity Sample===
*G ( 96.0 95.0 95.4 95.2)*16

===Standard Midi File===
*Line is SMF Meta Events for mec -smf, mlk -smfx option
*S <Sequence Name>
*C <Copyright Notice>
*X <Text Event>
*L <Lyric>

===lesson===
{/60}
{$4/4}
{#define gate_rate o/ = 94}
{#define gate_rate _/ = 91}
{#define gate_rate _/. = 92}
{#define gate_rate _/) = 83}
{$2:Canon}
#start_chord_progression
{!IV}

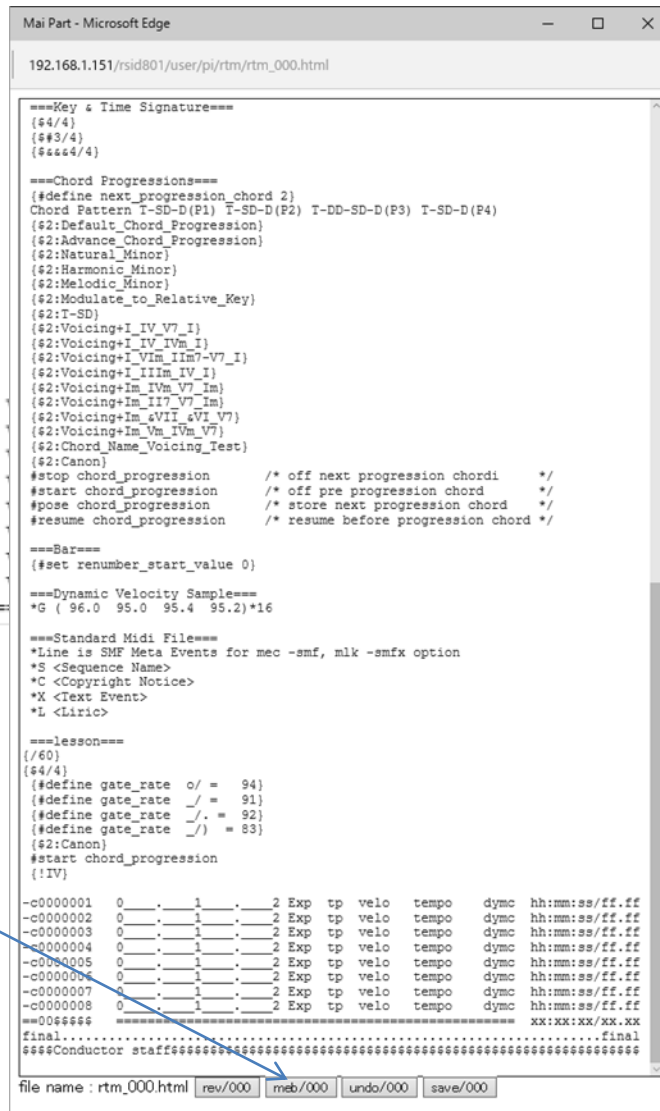
-c0000001 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000002 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000003 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000004 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000005 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000006 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000007 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000008 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
==00$$$$$
final.....final
####Conductor staff#####
```

コンダクター・ファイルについて

```
===lesson===
{/60}
{$4/4}
#define gate_rate o/ = 94}
{#define gate_rate _/ = 91}
{#define gate_rate _/. = 92}
{#define gate_rate _/) = 83}
{$2:Canon}
#start_chord_progression
{!IV}

-c0000001 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp
-c0000002 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp
-c0000003 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp
-c0000004 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp
-c0000005 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp
-c0000006 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp
-c0000007 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp
-c0000008 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp
==00$$$$$
```

先頭文字の空白コメントを
削除して [meb/000] ボタン
を押します。



```
===Key & Time Signature===
{$4/4}
{$#3/4}
{$$$$4/4}

===Chord Progressions===
{#define next_progression_chord 2}
Chord Pattern T-SD-D(P1) T-SD-D(P2) T-DD-SD-D(P3) T-SD-D(P4)
{#2:Default_Chord_Progression}
{#2:Advance_Chord_Progression}
{#2:Natural_Minor}
{#2:Harmonic_Minor}
{#2:Melodic_Minor}
{#2:Modulate_to_Relative_Key}
{#2:T-SD}
{#2:Voicing+I_IV_V7_I}
{#2:Voicing+I_IV_IVm_I}
{#2:Voicing+I_VIm_IIm7-V7_I}
{#2:Voicing+I_IIm_IV_I}
{#2:Voicing+Im_IVm_V7_Im}
{#2:Voicing+Im_IIm7_V7_Im}
{#2:Voicing+Im_eVII_eVI_V7}
{#2:Voicing+Im_Vm_IVm_V7}
{#2:Chord_Name_Voicing_Test}
{#2:Canon}
#stop_chord_progression /* off next progression chord */
#start_chord_progression /* off pre progression chord */
#pose_chord_progression /* store next progression chord */
#resume_chord_progression /* resume before progression chord */

===Bar===
{#set_renumber_start_value 0}

===Dynamic Velocity Sample===
*G ( 96.0 95.0 95.4 95.2)*16

===Standard Midi File===
*Line is SMF Meta Events for mec -smf, mlk -smfx option
*S <Sequence Name>
*C <Copyright Notice>
*X <Text Event>
*L <Lyric>

===lesson===
{/60}
{$4/4}
{#define gate_rate o/ = 94}
{#define gate_rate _/ = 91}
{#define gate_rate _/. = 92}
{#define gate_rate _/) = 83}
{$2:Canon}
#start_chord_progression
{!IV}

-c0000001 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000002 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000003 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000004 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000005 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000006 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000007 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
-c0000008 0 _ _ _ 1 _ _ _ 2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
==00$$$$$
final.....final
####Conductor staff#####

file name : rtm_000.html rev/000 meb/000 undo/000 save/000
```

コンダクター・ファイルについて

先頭文字の空白コメントを削除して [meb/000] ボタンを押します。

コンダクター用のノート行が作成されます。

```

Mai Part - Microsoft Edge
192.168.1.151/cgi-bin/Mai801/mai.cgi

*X <Text Event>
*L <Lyric>

===lesson===
(m.m./ = 60)
{#4/4 C Major}
{#define gate_rate o/ = 94}
{#define gate_rate _/ = 91}
{#define gate_rate _/ = 92}
{#define gate_rate _/ = 83}
{$2:Canon}
#start chord_progression
{!IV}

-00000001 0 ____1____2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
{!}
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:00/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:01/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:02/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:03/00.00
-00000002 0 ____1____2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
{!}
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:04/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:05/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:06/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:07/00.00
-00000003 0 ____1____2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
{!}
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:08/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:09/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:10/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:11/00.00
-00000004 0 ____1____2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
{!}
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:12/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:13/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:14/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:15/00.00
-00000005 0 ____1____2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
{!}
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:16/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:17/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:18/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:19/00.00
-00000006 0 ____1____2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
{!}
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:20/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:21/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:22/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:23/00.00
-00000007 0 ____1____2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
{!}
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:24/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:25/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:26/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:27/00.00
-00000008 0 ____1____2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
{!}
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:28/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:28/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:28/00.00
s90 / ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:28/00.00
==00000009 ===== 00:00:28/00.00
final.....final
$$$Conductor staffs$rtn_000.meg$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$$T1l0s3-JP210510003$e

file name : rtn_000.html [rev/000] [meb/000] [undo/000] [save/000]

```

コンダクター・ファイルについて

コンダクター用の小節行とノート行

```
===lesson===
{m.m. _/ = 60}
{$4/4 C_Major}
{#define gate_rate _/ = 94}
{#define gate_rate _/ = 91}
{#define gate_rate _/. = 92}
{#define gate_rate _/) = 83}
{$2:Canon}
#start chord_progression
{!IV}

-c0000001  0 ____1____2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
{!}
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:00/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:01/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:02/00.00
s90 _/ ... 00 12.8 60.00 100.0% 00:00:03/00.00
-c0000002  0 ____1____2 Exp tp velo tempo dymc hh:mm:ss/ff.ff
{!}
```

小節番号

テンポ
tempo

楽曲全体の音の強さ %
dymc

時間
Hh:mm:ss/ff.ff



Alpyo

<http://appyo.jp>

ありがとうございました。



アッピー・ミュージック・スタジオ事務所